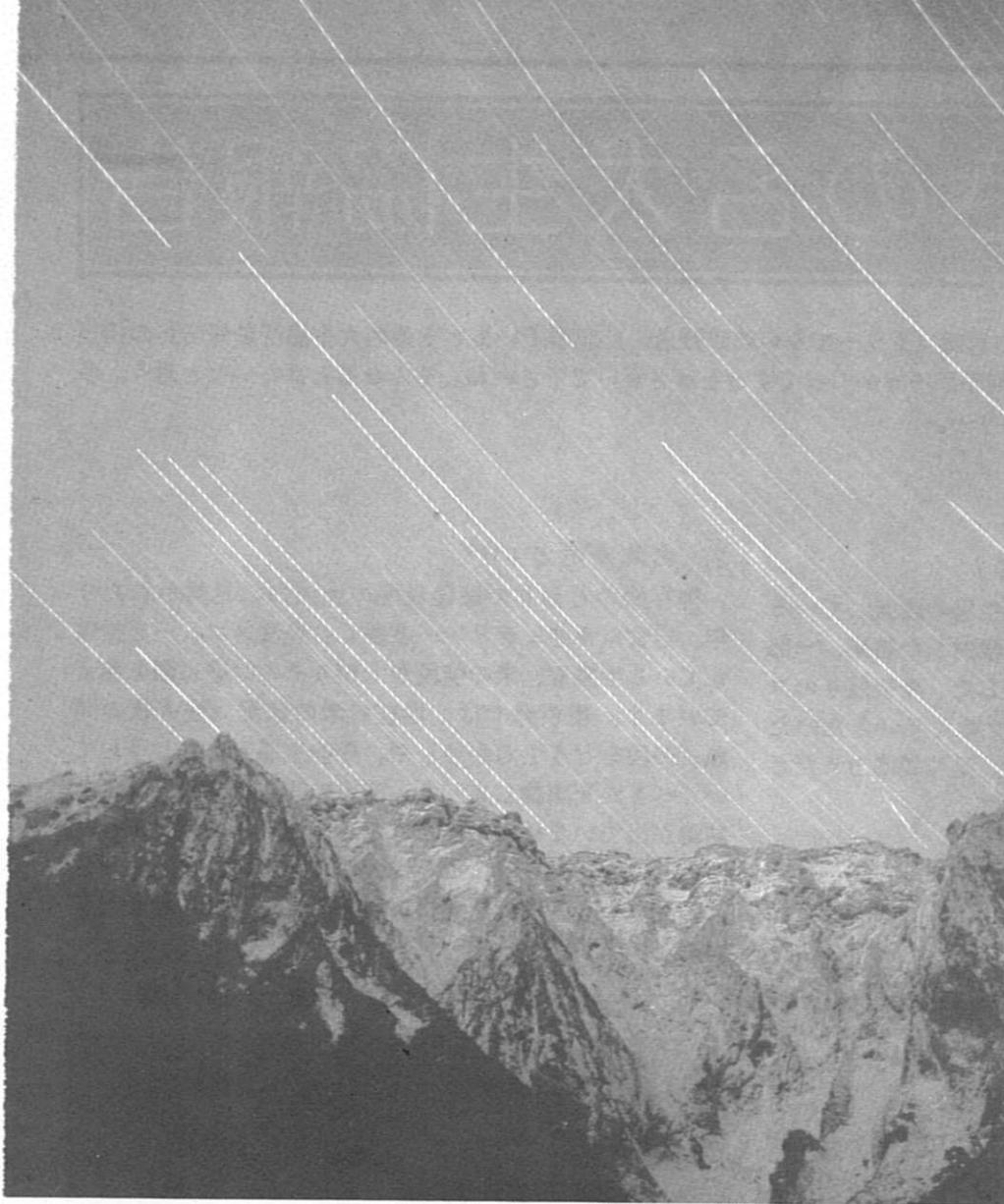


1993

名古屋大学生協ニュース

Me~dia



もくじ

いまどきの名大生協報告	2
食環班の3分間Studying	4
ゴミ収集日記	6
ぐるくん	8
Peace Now!ヒロシマとナガサキへ行って	10
Unicefのページ	12
L I F E・ライフ・らいふ	14
狂乱読書日記	16
学部生人アワー	18
ごーとろーざー・しねま	22
ゆうべのひとこえ	23
Me~dia Information	27
大喜利善哉	29
編集後記	31

発行：名大生協理事会
編集：名大生協学生委員会

いまどきの名大生協報告

みなさん今回（から？）Me~diaの巻頭（カラーでないのが残念…）記事「いまどきの名大生協活動報告」の担当林 奈月（なっちゃん♡）です。「何か固そう…」ってすっとばさないで下さいね。そんなことはない（と思う。多分）から。それでははじまりはじまり…。

<10・11月度理事会報告>

1. コピー用紙が一部再生紙に！

一声カードなどでの意見をもとに生協の設置しているコピー機のコピー用紙の再生紙化を検討した結果、一部のコピー機の用紙が再生紙となりました。今後残りのコピー機を含めてどうしていくか皆で考えていきたいため、現在アンケートを取っています。是非ご協力くださいね。詳しくは各コピーコーナーにて。

2. お米が危ない!?

御存知のとおり戦後最悪の大凶作に見舞われた今年。定食にカフェテリア…と多くの昼食メニューを提供している生協も、米の値段が上がりその対応に頭を抱えています。理事会では、現在の米の状況（輸入枚の問題、値段をどうするか等）や、今後生協としてどうしていくべきかを議論しました。前出の問題に関してはまだ結論が出ていませんが、とにかくまず現在の状況をもっとよく知り、知らせることが大切だと思います。みなさんご意見を食堂部設置のアンケートにてお知らせくださいね。



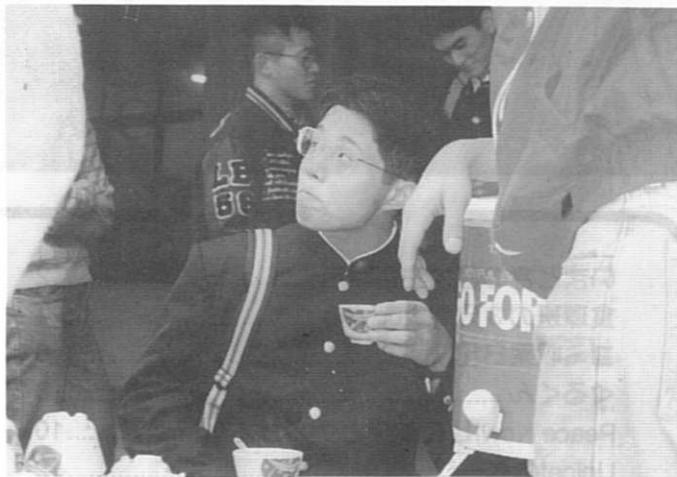
<学生委員会活動報告>

1. 新勸始まる!!

前号のCo-oper募集の記事は読んでいただけましたでしょうか？（おさらいをしておく、Co-operってのは、生協で様々な新入生歓迎活動をする人達のことだよ。）何と現在47人の人がCo-oper会議に出席して活動をはじめています。

そして去る11月12日（金）経済学部の推薦入試が行なわれ、内容盛りだくさんの手作りパンフレットの配布や、試験後のお茶やお菓子のサービスをCo-operで行ないました。たくさん受験生と話をしたり緊張をほぐしたりしてすごく楽しかった半面、騒ぎすぎて経済学部の方に迷惑を書けてしまったのは反省！です。どうもお騒がせしました、すみません。

さてCo-oper募集はまだまだ続きます!!まだ間に合う！新入生を暖かく迎えるぞ！っていう人、どんどん学生委員会室の方まで訪ねてきてくださいね。待っています♡（学生委員会室は南部食堂裏だよ）



虹のつどいせまる!!

さむーい、さむーい（それでも今年は暖冬との噂も…）冬がやってきました。今年もそうです、あの虹のつどい～冬バージョン～の季節なのです。去年同様各生活委員会でも、虹のつどいをもりあげようと計画をねっています。その一部を紹介させよう。

食品・環境問題班

- ・大紙すき大会
- ～あなたも紙をすいてみよう～

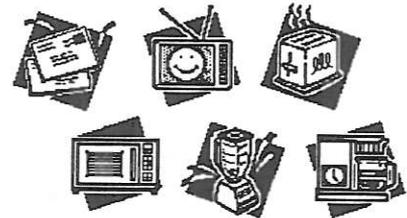
社会生活部門

- ・ユニセフグリーンディングカード販売

S L P (Safety Life Project)

- ・冬の健康安全～in豊講～
- きになる⇒
- ・体脂肪測定
- ・アンケート
- ・保険管理室探検ポスター
- ・あったかいものサービス♡
- ～これをのんだら元気100倍～

12/14～17は、ぜひ豊田講堂へ来てくださいね♡



2. 展示即売回にいったよ！ in GJ短大

生協のある大学って実は意外に少ないんですよ。食堂もないところだってあるゾ。GJ短大もその1つ。しかし大学生活をよりよいものにするために生協を造ろうと運動している人が全国にはたくさんいるのです。そして展示即売会というのは「うちの大学に生協ができたらかんな感じ」というのを実際に形にしたものです。

購買や食堂のない生活なんて考えられないな～なんて改めてありがたみ(?)を感じました。



<院生委員会活動報告>

みなさん書評コンクールに多くのご応募ありがとうございます。結果は「書評」52号でお知らせします。

「書評」51号は12月半ばには発行する予定です。特集は「性的に生きる」です。

<教職員委員会活動報告>

11月3日に鎌ヶ岳ハイキングを行ないました。紅葉の美しい鈴鹿の山並みを満喫しました。

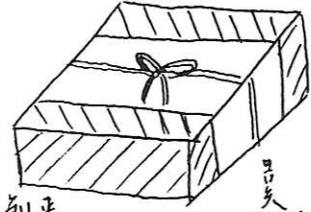
(文責：林 奈月 編集：青木 譲)

食環班の

3分間Studying

みなさんこんにちは、食環班です。

前回のこのコーナーでは、食環班についての説明や、今後の食環班の活動についての紹介をしました。今回は生協のコピー紙に再生紙が導入された話や、12月に行なわれる虹のつどいについての紹介をしたいと思います。



お歳暮シーズン到来...

<コピー紙について>

・導入への道のり

私たち食環班では、6月の虹のつどいで再生紙に関するアンケートを実施し、243人もの方々に意見をいただきました。それでは、「大多数は、再生紙の使用感に抵抗が少ないあるいは好印象を持っている。しかし再生紙の質についての不満の声も少なくない。」という結果が出ました。(Me~dia 6参照)

そして9月に「コピー紙に再生紙を導入してほしい」という声カードが出、専従(生協職員)さんに聞くと、「再生紙は2割ほど高いから導入には障害がある」という返事でした。(Me~dia 11参照)

しかし、その後、専従さんの調査で、「再生紙の高かったのは数年前のこと、現在は値段がほとんど変わらない」ということがわかり、「もう導入には否定する理由がない」状態になりました。

そういうことと、上に述べたような、再生紙に肯定的な消費者の声をふまえて10月28日の理事会でコピー紙として再生紙(古紙含有率70%)を一部導入することを決定しました。

・さてこれからは

今、再生紙使用のコピー機は南部、北部の各コーナーに1台ずつ設置されてます。このコピー機が増えるか減るかは組合員の声次第です。食環班ではその声を集めるためにアンケート(生協コピー機に設置してます)を実施しています。コピー紙に関しての意見などがあればぜひご協力ください。

アンケートに

ご協力を。

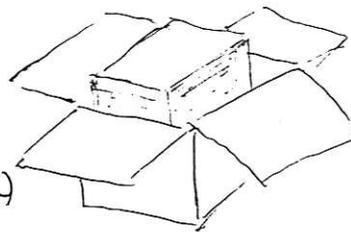


・変わってみて

色々な人の熱意や努力が、再生紙導入に結びつきました。他の面でも「生活が改善される余地」はまだまだあるはず。皆さんも「こんな所が変わって欲しい」ということをどんどん伝えて下さい。

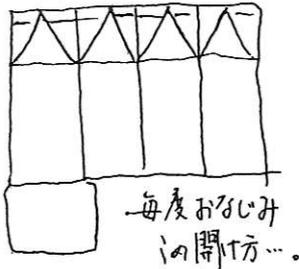
私事ですが、家にはキラシヤ不要70%で裏の白いやつをためてます。メモをそれを取り、きれいな紙ならコピー機にさしこんで使ったりして。でもめだにコピーは使わないのでたまる一方。ははは。

(故正)



<虹のつどいのおしらせ>

恒例の虹のつどいが12月14~17日に豊田講堂で行なわれます。食環班も毎回期間中、色々な催しを買物客の人たちに、「環境にやさしい生活」を肌で感じ、意識を高めてほしいと思ってやってきました。今回は・・・

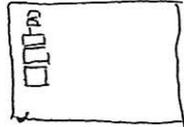


・紙すきをやります

日頃回収した牛乳パックで紙すきの実演を行ないます。今までただ出すだけだったパックが、どのように再生されるのか、興味のあるところです。リサイクルを身近に感じてみれば、環境問題への見方も新たなものになるかもしれません。

・手製はがきを配ります

そうやってできた、空の牛乳パック改め再生紙を、はがきに加工（というほどのことでもないでしょうが）して、ご来場の皆さんにお配りしたいと思います。少々粗末かもしれませんが、年賀状などにいかがでしょうか。素人が、素人の技術で作った再生紙製品、どんなものかどうぞお試しください。

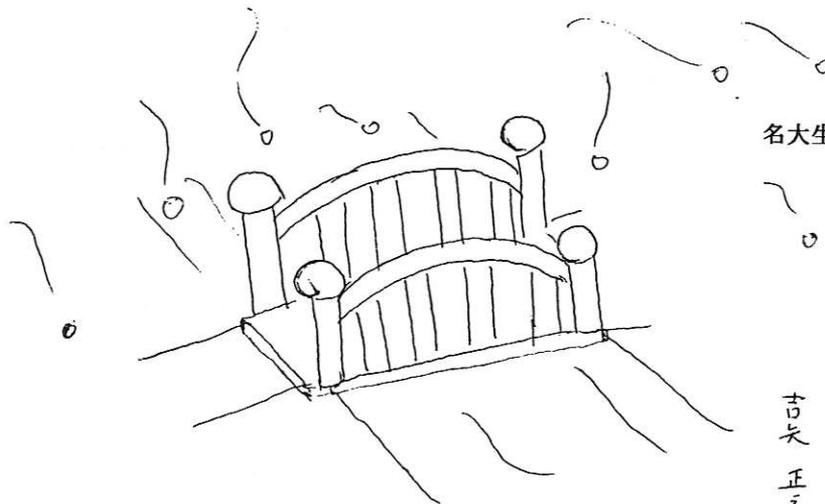


・牛乳パックを集めます

名大生協ではご承知のとおり、牛乳パックを集めていますが、その回収を虹のつどいでもやる予定です。

現在、北部購買と、南部食堂とで回収していますが（ただし南部は休業中）いずれも「回収箱とわかりにくい」という意見が根強いのです。そこで食環班ではこの企画を機に、回収箱にデザインを施し、今度の虹のつどいでお目見得させる予定です。

皆さん、どうぞ虹のつどいの当日は、牛乳パックを洗って切り開いて持ってきてください。



名大生協 食品・環境問題班

吉矢 正之

止
歳
の
瀬
や
川
の
流
れ
と
人
の
身
は
わ
た
り
ゆ
く
な
り
春
を
ゆ
か
し
ま
い

ゴミ収集日記



フレンドリー南部オープン記念第6回!

Introduction

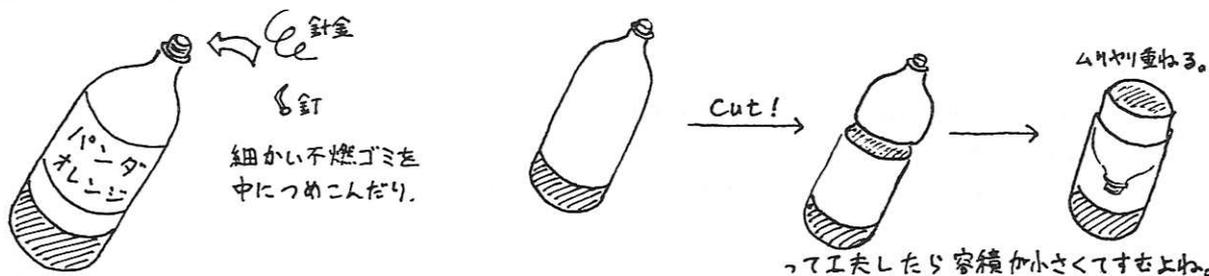
すっかり寒くなりました(予定)ね~。さてさて、今回は「燃えるゴミ」と「燃えないゴミ」のどっちに捨てたらいいかわからない~というゴミの捨て方について、環境事業所に聞いてきました。では、いってみよ~。

Lesson 2 『ゴミを分別しよう! その2・燃えるゴミと燃えないゴミ編1』

ペットボトル

燃えないゴミに出してください。回収して再生利用している(ex. 「CO-OP台所用せっけん」のボトル)ところもあるらしいんですが…。誰か、どこで回収しているか知りませんかねえ?

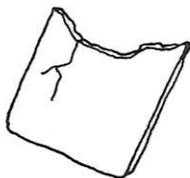
同じ捨てるにしても、



プラスチック類

基本的に燃えないゴミに出してください。燃やすと、高温になって焼却炉を傷めてしまいます。大きいものは粗大ゴミに出したほうがいいそうです。

割れた下じき



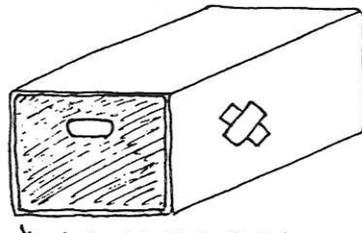
使い終わったペン



ぼさぼさになった歯ブラシ



こわれた衣装ケース



これなんかは粗大ゴミだね。

ビニール袋

単独で捨てる場合は燃えないゴミに出してください。燃えるゴミを入れて捨てる場合は燃えるゴミに出してかまわないそうです。



まあ、こういう袋はゴミ袋にした方がいいですね。

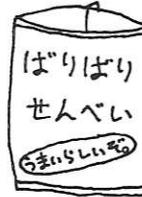
しばって保管しよー



燃えないゴミに出すのは…



あめの包装材



菓子の袋、包装材

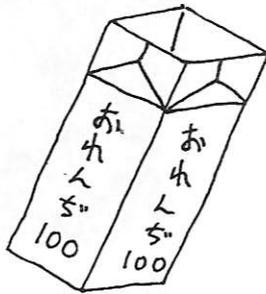


ラップ etc.

こんな袋だよ。

裏が銀色の紙パック

貼ってあるアルミは少量なので燃えるゴミに出しても大丈夫です。



中が銀色のパックは再生利用できないんだってさ。アルミをはかすための処理が大変なんだろうね。もったいないけど捨てましょう。何かいい使い道ってないかなあ？

Point

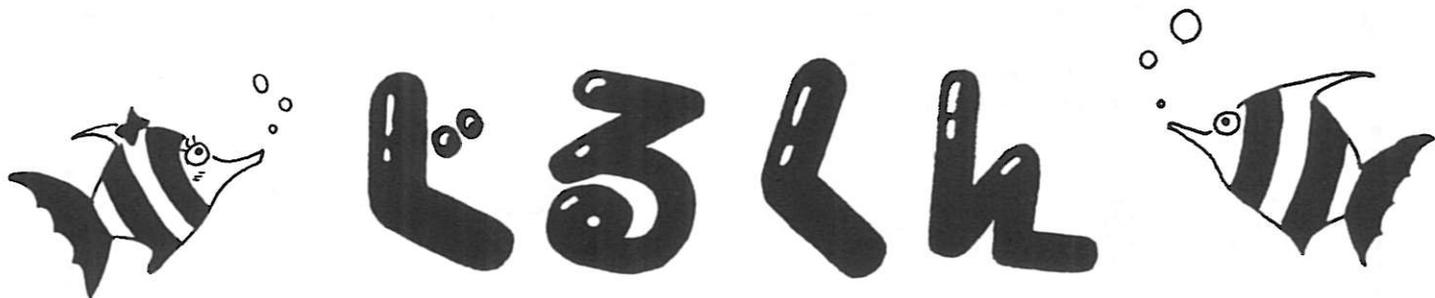
燃えるゴミに出すときには、プラスチックとか金属類は取り除いて出しましょう。

Ending

今回のゴミ収集日記、どうでしたか？「こんなゴミの捨て方がわからない」「ゴミを捨てるときにこういう工夫をしている」、などなど、どんな御意見・御感想でも大歓迎！どんどんアンケートに書いてくださいね！

Staff : Hiroyuki Matsumura

Adviser : Chie Nagashima , Noriko Asahi , Minoru Ando and Masato Higa



◆ 沖縄の旅の報告 ◆

みなさんこんにちは。前回のMe~diaでの予告通りテーマ別に報告をしたいと思えます。今回のテーマは戦跡についてです。そこで、オキナワの旅に参加して実際に戦跡を見学した人の感想を、特に印象に残った所を中心に戦跡の場所ごとに紹介したいと思います。

こんばく 魂魄の塔

魂魄の塔の説明を聞いたとき、私はそれを感じることが出来ませんでした。一見何の変哲のない小さな塔。塔というよりは、石碑と言った方がいいくらいの小さな塔です。でも、その下には戦争で亡くなった方のお骨がたくさん納められているのです。激しい艦砲射撃の後、亡くなった方のお骨を埋めようとしたら、掘った穴に入りきらずに小山になってしまったそうです。更にその後、その辺りで野菜を作ったら、とても大きなおぼけ野菜ができたそうです。これはどういう事かという、あまりに沢山の方が亡くなり、きちんと埋葬されなかったために、そのまま土に戻って結果的に土を肥やすことになったということなのです。みなさん、信じられますか？お骨が山になってしまうほど、おぼけ野菜ができてしまうほど、沢山の方が亡くなったことを。私は魂魄の塔の前にいて、亡くなった方たちのうめき声が聞こえてくるような気がしました。(近藤)

ガマの中にて

ガイドさんの案内でガマ(沖縄の自然洞窟のこと)に入り、全員懐中電灯を消したと

き、思わず身震いがするほど、そこは本当に真っ暗でした。この真っ暗な中で、あちらこちらから助けを求め声、うめき声が聞こえてくる中で、何か月もの間生活していたなんて……。

(また、青い海が奇麗な、のどかな座間味の海岸に錆びた実弾の葉莖が落ちていたのも衝撃的でした。)(本村)

当たり前だが、外から見ただけでガマの中はそこに何があるのか分からない。しかし、分かっていて入っていった私達にとっても、その内側には外側からは想像できないものがあった。

入口には石段があり、そこを降りて行く。その日はかなり蒸し暑い日であったが、入っていくに従って、ひんやりとした空気が漂ってくる。途中から石段はなくなり、ごつごつとした岩と土の洞窟へと変わっていく。当然ながら真っ暗なので、私達は懐中電灯を照らしながら進んだ。立って歩いても悠々歩くことのできる広さの場所もあれば、しゃがんでしか進めないような場所もある。いずれにせよ、懐中電灯の光だけが頼りである。皆で一度、ライトを消してみる。何も見えない。ガイドをしていただいた大野さんの声だけが響く。“…ここで、食べ物もろくに手に入られずに何日も過ごしました。……”ここはど

こなのか、今はいつなのか、と考えても不思議はないような瞬間。しかしそう思うことができるのは、今が平和な現代だからだ。約50年前ここで生活していた人達は、どうやって、この中で、明日も生きようと思ったのだろうか。(山本)



「集団自決」を知っていますか。「集団自決」とは沖縄戦に巻き込まれた現地の人々が敵に殺されるのではなく、家族などお互いに殺しあうというものです。ではいったいこれはなぜ起こったのでしょうか。「集団自決」は住民の「犠牲的精神」によるものであるとされています。しかし、本当にそうなのでしょうか。

生き残った人の話から、実際はそうではなかったことがわかります。当時の人々は敵に捕らえられたら必ず惨殺されると信じ込まれていました。また、時には軍から「自決命令」が出されることもありました。

この様に真実を知らされず、また、国のために、天皇のために死ぬことを教育によって強制されていた当時の人々にとって「集団自決」以外の道は残されていなかったのではな

いでしょうか。

沖縄では実際に「集団自決」のおきたチビチリガマに入りました。中に入ってから明りを消すと本当に何も見えません。そのような状況で、当時の人々は何日も生き続け、そしてある日、「集団自決」へとおいこまれたと思うと、悲しくなりました。チビチリガマの近くにシムクガマというガマがありますが、そこではアメリカ人を知っている人がいて、アメリカ軍が捕虜を惨殺しないことを知ることができたので、「集団自決」をまねがれたそうです。

このことからわかるように、真実を知ること、そして教育はとても大切なことだと思います。そしてそれが歪められることの怖さを感じました。(後藤)

平和祈念資料館

最も印象に残った所の1つに平和祈念資料館をあげます。沖縄戦最大の犠牲者である民間人の「集団自決」について、ここでは考えさせられました。当時の米兵が撮った、集団自決後の惨状をとらえる写真を見た時は、ショックで言葉にはなりませんでした。

自分の目を見て、また沖縄の真実を知る多くの方の話を聞き、更に旅行後の勉強によって、旅をより意義あるものにすることができました。旅行中に得られたこの印象を大事にしたいと思います。(影山)

全体を通して

今まで、私にとって戦争とは別の世界のものだった。今回オキナワの旅に参加しても、まだ私の中のその気持ちは消えていない。

旅の中でガマを見、資料館を見、慰霊碑を見た。それらは私に様々なインパクトを与えてくれた。しかし、私には私とそれらの物との間に1枚のガラスがあるように感じる。戦争は怖い、いやだ、してはいけないとは思いますが、現実味が感じられない。(しかし、追体験的な物を身近に感じるのは無理なこと

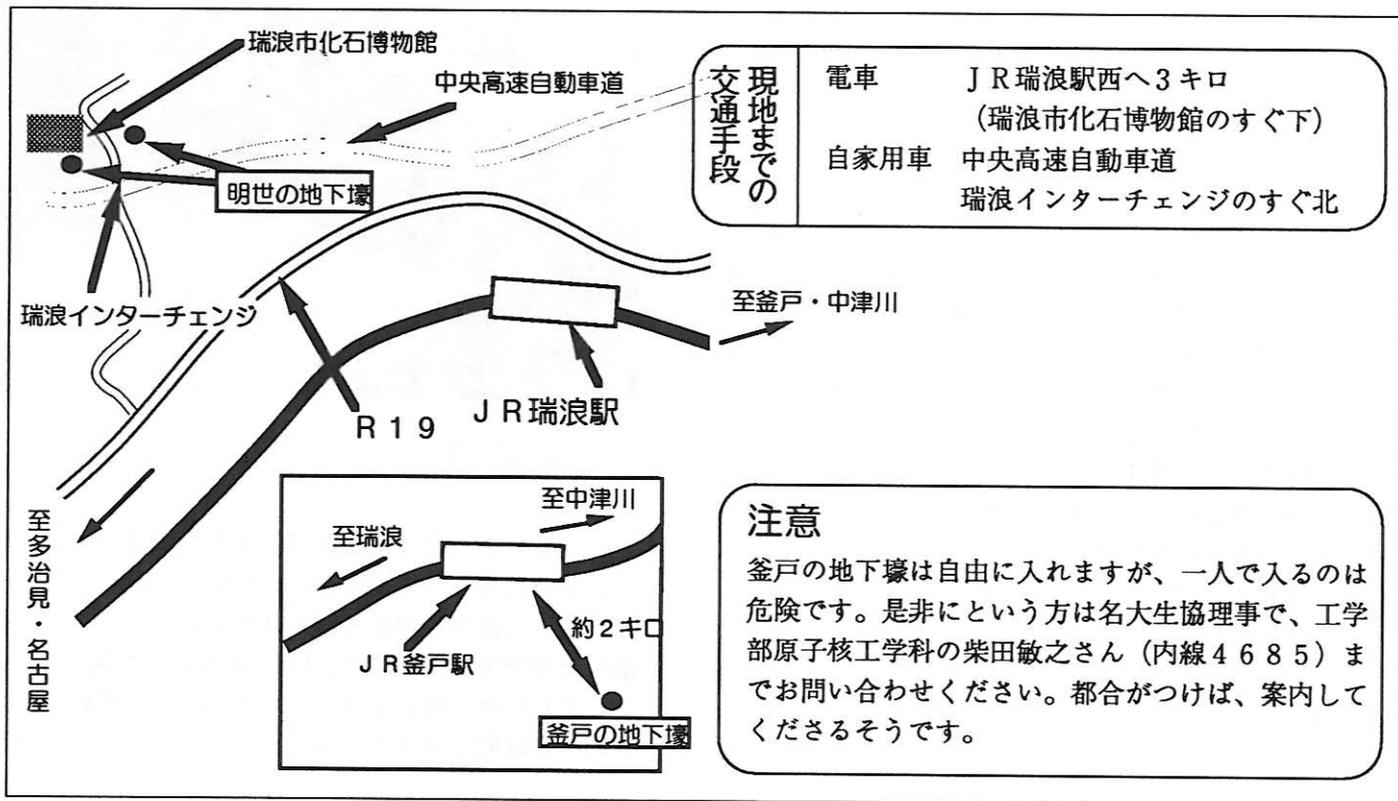
なのかもしれない。) 何故だろうと考えてみると、身近に感じられないのは、私の中で戦争というものの価値が定まっていないからではないかと思った。

戦争というものが私の中ではまだ落ち着かず、宙ぶらりんになっている。いつそれが落ち着き、自分の世界の物になるかはわからない。しかし、その時が来るまで私は戦争について学び続けたい。なぜなら、表面的に物を感じとることは容易であり、その場でできる。しかしそれを自分の中で消化し、自分なりの価値を見出すには時間と学習そして、何よりも自分自身がそれについて考え続けることが必要だと思う。そのためにも、「知る」ということを何かを自分の世界にひきこむ第1歩としていきたいからである。

(花木)

今回私達が紹介したのは沖縄の戦跡ですが、私達の身近な所にも戦跡があります。最後にそこを紹介するので、興味のある方は是非行って見てください。

岐阜県瑞浪市明世に中国人や朝鮮人捕虜によって作られた地下軍需工場跡があります。行き方や位置は下の囲みを参考にしてください。



Peace Now!

ヒロシマとナガサキ へ行って

はじめに

前回はヒロシマで行われたセミナーに参加して見聞きしたことを報告しました。私はこういった問題はいくら語っても語り尽くされることのないものだと思っています。一人でも多くの人と平和の問題に関心を持ち続けていきたいです。今回は前回にも少し書いた通り、ヒロシマに引き続いてナガサキで行われたセミナーで感じたことなどに触れてみたいと思います。

山里小学校

爆心地から600メートルにあるこの学校の敷地内には防空壕の跡がある。当時多くの人々が放射能を浴びてここへ逃げ込み、そして死んでいったといえます。僕が8月9日にここを訪れたとき、全校生徒を集めて式典が行われていた。その中で児童が平和を願う文を読み上げたりしていました。この児童の中でいったい何人がその意味を分かって聞いているのだろうか、と疑問を感じる点もありました。確かに、このような詰め込み的平和教育の結果、平和問題などに目を背けるようになってゆく人がいても不思議はないでしょう。しかし、これも戦争を風化させないための努力の一つに違いないのです。方法はともあれ、こういった活動は失われてはならないと思います。



平和公園

ヒロシマの平和公園とはずいぶん趣が違います。ヒロシマでは多くの慰霊碑が並んでいるのに対して、ナガサキでは世界各国から贈られたものも含め平和を祈念した像が多くあります。民間団体などの協力によって建てられた平和記念像はその中心となっています。その全身は約10メートル。天にむかった右手は原爆



の驚異を、水平にのばした左手は平和を願い、閉じた
 眼は原爆で亡くなった人々の冥福を祈っているとのこ
 と。平和を求める願いの集められている場所です。

人間性の破壊

1945年8月9日ナガサキに原爆投下。およそ7
 万の人命が失われたといえます。僕はこのセミナーの
 中でも被爆者の話を聞くことができました。その方は
 「自分は爆心地から比較的遠くにあった作業場で被爆
 したが、家はもっと爆心よりにあった。時に無傷のま
 ま弱りながら次々に死んでいく肉親を見ていた。最初
 に妹が死んだ時などは、急な死に怯えたりもしたが、
 追って母が死んだ時など、「ああ死んだか」とばかり
 肉親の死を人の死として受けとめられなかった。
 今思うとその事が悔やまれる」というようなことを
 言っていて、それは強く印象に残った。人を人として
 扱えない、扱っていたら尋常な精神状態ではいられな
 いだろう。もしかすると助かったかもしれない人、助
 からなかった人、彼らは人として扱われず、ただ、死
 んだ。そういった境遇は戦争状態だと非常に起こりや
 すく、原爆が使用されれば必ず起こる。許されるべき
 ではないと思います。

平和を守る

また、別の被曝者は「平和には足が付いているわけ

ではない。黙っては来たりしない」「平和を手放さな
 い為に政治にかかわっていくのは大切だ」と強調して
 いました。戦争は基本的には、政府などの軍隊を持った
 組織によって行われます。それを取り巻く政治を見
 つめていかなくは、気が付かないうちに戦争に突入
 していくということにもなりかねません。政治を自分
 達でつくっていくという意識が大切なのです。たとえ
 他人はどうしてもよく、自分の身さえ守られていけばよ
 いとしても、「社会」の仕組みが各個人の存在や行動
 をそれぞれに跳ね返すものである以上、社会全体が戦
 争を避けるようにできていなければ、自分が巻き込ま
 れることがあってもなら不思議なことではないで
 しょう。今の自分の周りの「社会」がそうなっていな
 ければそれを変えていこうと努力するのも必要なこと
 ではないでしょうか。僕は周りの皆が平和へ思いを



持っている社会があればいいと思います。そして、皆
 に自分の身の周りで起こっていることに注意を払うよ
 うであって欲しいです。一人一人の思いや意識はそれ
 ぞれ小さいかもしれませんが、しかし、努力をすればわ
 ずかでも防げる可能性のある戦争も、その努力を怠れ
 ば絶対に回避できないものへと変わります。たと
 え、一人一人の力がいかに小さくとも、多くの人と協
 力することで大きなものとなります。努力は誰でもな
 いそれぞれの人自身のために、続けなくてはならない
 でしょう。

(SUM)

— United Nations Children's Fund —

unicef

のページ

国際連合児童基金

前回、unicefのページではユニセフのグリーティングカードについて触れましたが、今回はユニセフの行なっている6つの事業（保健、水・衛生、教育、栄養、緊急援助、女性の生活改善）の中から保健事業を取り上げたいと思います。

静かな緊急事態

「飢え」という言葉を耳にすると、私たちはすぐに「アフリカの干ばつ」とか「難民」などを思い浮かべるのではないのでしょうか。そしてそれと同時に「目だけがギラギラとしていて、皮と骨ばかりの手足で、異様にお腹がふくらんでいる子ども」といったイメージを思い浮かべがちです。しかし、そのように「目に見える」飢餓状態というのは飢餓のうちのほんの一部なのです。

ところでアフリカ全体と南アジア（インド、バングラディシュなど）とでは子どもの死亡数はどちらが多いと思いますか？「アフリカ！」と答えそうになりますが、実は南アジアの方がずっと多いのです。エチオピアよりもバングラディシュで、よりたくさんの子どもの生命が奪われているのです。

子どもたちの主な死因は、慢性的な栄養不良や下痢性の病気、そしてあとをたたない感染症です。特にはしか・百日咳など6つの感染症は、きちんと予防接種を行ないさえすれば、その感染によって幼い生命が奪われることを防げるにもかかわらず、予防接種をうけていないばかりに、毎年200万人もの乳幼児が、その短い生の灯を消されています。これらの感染症を防ぐための、6種類の予防接種をするのにかかる費用は、1人当たり

わずか1200円ほどです。さらに500万~600万人が、新しいワクチンを開発しさえすれば、ほぼ確実に予防できる病気によって死んでいます。これが「静かな緊急事態」と呼ばれる、目に見えにくい緊急事態なのです。そして、こういった子どもたちへの世界の人々の関心は残念ながら低い、というのが現状です。



6つの感染症とは

6つの感染症とは、はしか、百日咳、破傷風、ポリオ、結核、ジフテリアのことです。日本をはじめとする先進諸国では、これらの感染症はほとんど見られなくなっています。しかし、残念なことに、未だにこういった病気によって生命を落としている子供たちが世界に、特に発展途上国にはたくさんいるのです。

はしか

皆さんも御存じのはしかですが、6つの感染症のうち、もっとも多くの子供が生命を落とす原因になっています。

破傷風

はしかの次に恐ろしいのがこの破傷風で、特に乳幼児に多くみられます。母親の予防接種で防ぐことができます。

結核

発展途上国ではあらゆる年齢層の人が結核に苦しんでいます。抵抗力の弱い子どもは特に死亡率が高く、また後遺症を残す場合も少なくありません。

百日咳

咳が止まらず、嘔吐を繰り返すうちに体が弱っていき、ついに呼吸不能になる感染症です。

ポリオ

欧米、日本などの先進諸国ではワクチンの普及によってほぼ撲滅されたポリオですが、発展途上国では毎年多くの子どもがこの後遺症で身体障害児となっています。

ジフテリア

この流行によって多くに死者が出たという例もあります。今後は制圧をめざして大がかりな予防接種の実施が必要となっています。

ユニセフの2000年に向けた目標

ユニセフの2000年に向けた目標は、世界中の乳幼児の90%に6種類の予防接種を行なって、はしかによる死を95%減らすこと、新生児破傷風を（これは1995年までに）なくすこと、そしてポリオを撲滅することです。

1980年当時、発展途上諸国では、予防接種の接種率はわずか20%にも満たないものでした。しかし、その後10年間で進められた予防接種の普及活動によって、世界の予防接種の接種率は、なんと80%にまで高まりました。その結果、ワクチンの接種で予防できる病気による死や障害は、人口の増加にともなって増えるのではなく、逆に半減したのです。

ユニセフは、世界中のすべての国がこの成果を活かして、今後10年間にはしかによる死を95%減らし、新生児破傷風をなくし、さらにポリオを撲滅することを目

指しています。そしてそれは不可能なことではありません。

このために必要な年間約10億ドルという費用は、決して支出不可能な金額ではありません。不足分は年間3億ドルで、その援助さえあれば十分に目標を達成できるのです。

名大生協では、こういったユニセフの活動を支えていくために、募金やグリーティングカードの販売などを行なっています。12月の虹のつどいでもカードの販売を行ないます。

次回は、発展途上国の衛生問題についてふれたいと思います。

(文責：ごちよび〜)

社会生活部門の

LIFE・ライフ・らいふ

『食品添加物』の巻の本編

多くの食品に含まれている食品添加物。皆さんはこれらに関してどのようなイメージを持っているのでしょうか。おそらく大抵の人は、これらは人体に害を及ぼすもので、できることなら避けて通りたいと考えているのではないのでしょうか。しかし、今の世の中、食品添加物なしで食生活を考えることはほとんど不可能です。そんな中でも、消費者が摂取量をより少なくしたり、より安全性の高い食品を選んだりすることは大切だと思います。消費者がそれを実行するのに、必要な知識をもって食品を選ぶことは、生産者側へのメッセージとなり、食品の質の向上へとつながっていくでしょう。そこで今回は、食生活をおくるうえでどのようなことに注意すればよいか、ということをおくつか取り上げてみました。皆さんが賢い食生活をおくるのに、少しでも役に立てたらと思います。

*ではこれから、実際に例をあげていきます

☆輸入柑橘類は食べない

収穫後、レモンに塗布する防カビ剤で発ガン物質のOPPとTBZは、日本では禁止されているがアメリカでは認可されており、日本へも食品添加物とみなされる関係で輸入されている。国内産のものを代用すべきである（レモンだったら、国内産のレモン・カボス・スタチ）。またTBZはバナナの軸にも使われるので、付け根の方の実を1cm程残すのがよい。

輸入柑橘類



☆妊婦などは、甘味料のステビアを含む食品を食べない

この物質は、もともと避妊効果があるが、製薬メーカーが避妊率をゼロにできず、避妊薬の開発に失敗して、甘味料に踏みきったもの。米国では発ガン性ありの実験結果が出たこともあり、禁止されている。また、カフェインの入った食品も、妊婦や妊娠の可能性のある女性とはとるべきでない。

☆ハム・ソーセージ・ベーコンや珍味はあまり好ましくない

これらの食品は表示を見れば分かると思うが、食品添加物のオンパレードである。また、これらの添加物はアルコールと混ざると、毒性が強まるものが多い。避けるか、無添加のものを買うに越したことはない。

☆プラスチックラップを選ぶときはちょっと注意

プラスチックラップの原材料となる、塩化ビニリデンとブタジエンに発ガン性の疑いのあることが外国の実験で明らかになっている。害のないポリエチレン製で、かつ無添加のものを選ぶとよい。

☆保存料は優先的に避けるべき

昔の合成殺菌料よりはるかに毒性が弱い、他の添加物よりも強いし、弱い分多く使われている危険性がある。(業者の言い分：保健所は食中毒には熱心だが、食品添加物には無神経。無添加にする技術はあるのだが、販売店で万が一腐って営業停止処分をくらうくらいなら…。) また、量や食べ合わせによっては有害物質を作る恐れがある。

☆天然食品添加物も極力避けるべき

天然系でも有害物質が含まれているという実験結果がある。また、天然系は合成系に比べて、一般的に着色効果が弱いので、同じ色を出すならより多く必要となる。(イチゴもどきの加工食品に使われるコチニールは、使用禁止になった赤色2号の着色効果の1/50である。また、アリはコチニールをふりかけたスイカを避け、そのままのスイカの方へ群がるという実験結果がある。)

天然



☆業務用の食品はさける

業務用のものは容器が大きく、使い切るのに時間がかかったり、保存状態が悪かったりする場合で、特別に食品添加物か認められていたり、より多く使われている場合がある。(ex. デヒドロ酢酸使用は、日本では業務用のマーガリンに認められている。多くの国ではその使用が禁止されている。米国では、果物などの一部に認可) よく表示を見たり、普通サイズを買うべし。

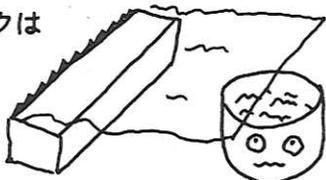
☆野菜はゆでてあくぬきをするよ

もともと野菜などに天然に含まれている硝酸銀や、農薬をかなりの割合で取り除くことができる。また野菜中のビタミンA・Cや食物繊維は、数多くの有害物の解毒作用があるので、積極的にとるべきである。

野菜は



プラスチックは



*ちなみに、食品添加物の定義をあげておきます

「食品の製造の過程において又は食品の加工もしくは保存の目的で、食品に添加、混和、浸潤その他の方法によって使用するものをいう」(食品衛生法第2条)

*生協での取り組み

これも食品添加物!?

<市民生協>

現行法で認められている食品添加物のうちでも、必要性和危険性を考慮して基準を定め、それらを含む商品について一切取り扱わない、COOP製品には採用しない等の措置をとっている。

<大学生協>

大学生協東海事業連合では、1992年10月より、日本生協連COOP商品不使用添加物一覧をもとに、取り扱い商品の指定食品添加物の照会を始めている。大学生協連でも使用実態をふまえて自主規制などの対策の検討をすすめている。

どうだったでしょうか。少ない項目でしたが、食品添加物との関わり方に対する認識が少しは深まったでしょうか。食品添加物を取り巻く環境はかつてより随分改善されていますが、今でも多くの問題があげられます。わたしたち消費者が興味を持ち、認識を深めていくことが重要だと思います。

文責 社会生活部門
本文・イラスト 松下 裕子

ASの

狂乱読書日記



～第8回～

世間に言うところの読書の秋とやらは終わってしまいましたが、冬に部屋の中でぬくぬくしながら本を読むのもまた一興。今号よりしばらくはASが狂乱読書日記を担当します。前回までの担当めちるめたふいじーくとは読書傾向が違ってしまっていますが、どうぞよろしくお付き合いください。

ASの狂乱読書日記

盗まれた独立宣言

ジェフェリー・アーチャー 永井淳訳
新潮文庫

面白い！ドキドキさせてもらいました。アメリカの推理小説ですが、割と強く風刺要素を含んでいるので、風刺モノとしても楽しめてお得な気分になりました。ストーリーについてもいろいろ言いたいんですが、推理小説ばかりはそうもいえないので、内緒です。

神様におねがい

大橋歩 大和書房

この本は不思議な本だ。ふ、と浮かんだことを全部書いたらこんな本が出来るだろうか。ほんとうのようその話と、うそのようなほんとうの話で構成されている。空想。神様がいたらこの本みたいな話をしてくれるだろうか。わからないけれど、無理なような気がするな。だってこどもだったらもっと素敵な話ができるから。



森に生きる

文／立松和平
写真／江本守男、高野康男 ほか
講談社

46ページの薄い写真絵本なので最初は立ち読みするつもりだったんだけどレジの近くに置いてありすぎておちつかなくなったから買いました。日光の霧降高原のシカ、そこの自然とともに生きる江本さん、自然、自然を荒らす人間の話が綺麗な写真とともにやさしい言葉で綴られています。自然の綺麗な写真を見ていると、なんだか優しくなれるし、そして素直に哀しみがわいていきます。殺されたシカ、死んじゃったシカ、切り倒されようとしている森。少しでも、長く、そんな命たちを……。祈るように願うっていうのはこんな気持ちをいうのでしょうか。

二重らせん

ジェームス・D・ワトソン
江上不二夫／中村桂子訳 講談社文庫

高校時代の生物の先生が「出版社は忘れたけどワトソンの二重らせんは面白い」と言っていた。北部購買でその本をみつけたので手に取ってみた。先生の言っていたことはウソじゃないと思った。二重らせんという生物をかじったことのある人なら誰でも最終的にどういう結論がでたのか知っている構造を説き明かすまでのノンフィクション。ワトソンのいろいろな考えや思いを、そして失敗の繰り返しを綴っているのがまたいいのだ。科学者ってやっぱりこうだよな。この先どうなるんだろうなってわくわくしながら読めました。

やっぱりネコが好き

LEIGH W. RUTLEDGE 加藤由子訳 講談社

「40怠惰と休息の違いを正しく認識すべし。かたや時間を浪費すること、かたや時間を豊かに使うことを意味す。」

「77医療費およびエサ代を気にせず生きるべし。それがネコ生、払うのが人生。」

こんなぐあいに1から201までつづくさいこーかわいいネコの本。可愛いだけじゃなくて時々これって人間にもいえるな……とかちよつと苦笑してしまう楽しい本。読みやすいし、暇つぶしにもぴったりです。

めんちゃんの狂乱読書日記

アインシュタインの発想（相対性理論とは何か）

小野健一/講談社現代新書/600円

この本は、数式を使わないで相対性理論を解説している本です。まず、鏡の前に立ったとき、左右は反対になるのになぜ同じ鏡面上の上下は反対にならないのかという話を出してきます（わかんなかった人は、鏡に上下左右を書いてそのまま90度回してみましょ。ほら、逆だったはずのさっきの左右が逆でなくなったでしょ。）。そして、それは本当は左右が反対になっているのではなく、鏡に対して垂直な方向が反対になっているんだという話から、物事の本質を見ようというという事で、特殊相対性理論の話、一般相対性理論の話をしていきます。前ふりの所では「対称性と保存則」、特殊相対性理論の所では「運動系のX軸」、一般相対性理論の所では「慣性運動」という事柄に注目しながら読むとわかりやすいでしょう。ただ、数式を使わない分証明がある話が直観的に説明されているので、少しですが論理のすりかえとごまかしが見られます。まあイメージがつきやすいからそれでもいいんですけどね。あと、数式を使わないとはいえやはり理系の人が書いた本なので、簡単だろうと思って読んでみると何にもわかりません。まあ、ともかくも「対称性と保存則」のところの話は一度読んでみて損はありませんよ。

SUM Version

前回の紹介作品があまりにマニアックすぎたので、今回はもっと気軽に読める本を取り入れてみました。

「『反日感情』韓国人・朝鮮人と日本人」
(高崎宗司、講談社)

従軍慰安婦問題や北朝鮮核問題などが話題になったもいづらか前の話となった気はしますが、タイムリーな話題がなくとも僕はもっと隣国へ興味を持ってほしいと思ってます。中国・ロシア、その他東南アジアなどに目を向けるのもいいでしょうし、この朝鮮半島に興味を持つのもいいでしょう。古代以来歴史をひもとく限り、日本人と韓国・朝鮮人との間には互いに敵視する感情はどこかにあり続けたようです。そういった感情は世界中のどの隣国どうしにもいづらかあるものではありますが、現代、とりわけ韓国・朝鮮人側の「反日感情」は強いようです。この本はそれについてのちょっとした分析ですけれども、僕がいろいろ読んできた本の中ではかなり中立・公正な立場でかかれています。

「ある被差別部落の歴史—和泉国南王子村—」
(盛田嘉徳・岡本良一・森杉夫、岩波新書)

運良く被差別部落の人の手による資料が豊富に残されていた村での出来事。江戸時代の文書をもとに被差別部落のかつての姿に迫っていきます。歴史好きでない人には少々読みづらいかもしれませんが、以外と知られていない事実がいくつか出てきているこの本を読む価値はあると思います。現代でも歪められている当時についての知識をもう一度見直してみるいい機会になると思います。

「愛人/ラマン」(マルグリッド・デュラス、河井書房新社)

一昔前?映画が話題になりました。著者の仏領南インドシナでの少女時代の自伝的作品。前衛チックな文豪デュラスの存在は映画で知った私です。何より監督がお気に入りだったのもあって映画は映画

で良かったですけど、小説も単純に面白かったですね。当時の彼女の心にあったもの、見えてきます。最初の方にある「一八歳でわたしは年老いた」という文章は、最近人生に疲れている私にはちょっと実感?

「暗黒の塔」ガンスリンガー」(ステイヴン・キング、角川書店)

ホラー小説家として名高いキングの作品の中にぼつりぼつりと紛れているその他の作品の一つ。ホラー以外といえばスタンド・バイ・ミーなどが有名ですが、そういった作品群には駄作はない。この作品はその中で、タリスマンなんかに近いのかもしれない。ジャンルはファンタジーになるんでしょうね。アメリカンファンタジーの本流ともいえると思えますけど、読みごたえはあります。砂漠を旅する男ガンスリンガーは黒衣の男を追っている。道中に出会う、人・魔物・幽霊……。主人公のキャラクターのにずいぶんひかれたこの頃です。



なんで、ASに担当がかわったのに、わたしが深夜に編集のてつだいでやらんのや〜。(めちるめたふいじーく)

学部生人アワー

特集：就職 不況を乗り越えて

1 はじめに

前号ではお休みした学部生人アワーですが、今号は就職活動についてを特集します。今年の厳しい就職活動を戦い抜いた人の体験談と昨年度の就職状況などから来年再来年自分はこうしたらいいのかがイメージできればと思っています。

2 就職体験談の部

理・数・4 VAMPIRE HUNTER D の場合

僕の就職活動体験談で良いのなら、その一部を教えてしんぜよう。

僕はもともと就職希望でしたが、とある事情がありまして（*1）、実際に動きはじめたのは今年の5月の下旬でした。下宿に送られてきたDM類は全て処分した後で、一時は就職浪人なども考えましたが、このままではどうしようもないので、友達に資料請求ハガキをもらい、自分の希望する業界へありったけ資料請求ハガキを送りました。しかし、時期が時期だけに既に説明会を終了している企業、資料をくれない企業も多々あり、10社以上にハガキを出したけど返事は5~6社からしか来ませんでした。

何とか数社分の資料を手に入れ、説明会や一次選考に参加しました。一次選考は（形式上の）筆記試験がほとんどでした。これは名大に入った人なら誰でもできる簡単なものだと思います。企業によっては選考の次の日に連絡が来ることもあるかもしれませんが、2週間くらいたってやっと連絡が来るところもあります。

二次選考からはほとんどが面接となります。ある程度面接には慣れておいた方が賢明だと思います。僕の場合、説明会だけだと思って訪問した会社に抜打ちで面接をされました。何とかその場で自分の考えをまとめましたが落とされました。全部で3回面接をしましたが、僕が内定を受けた会社はなぜか1回の面接で内々定が出ました。普通は人事部のペーパー（笑）、係長クラス、部長クラスの3回程度行われると聞いたことがあります。

結果的には就職活動は1カ月程度ですみ、楽といえば楽だったのですが、出始めの遅れが気になり、常にプレッシャーを感じていました。来年就職を希望している人は3~4月くらい（*2）には資料請求ハガキを出しまくった方がよいでしょう。どうせタダなんだからちょっと興味があるだけの企業でも構わないと思います。また、自分の強い意思を持つことが必要です。馬鹿みたいにリクルートスーツを買う必要はありません（ほくは全ての会社訪問に一般的なグレーのスーツで行きました）。ある会社の面接で「何故君はリクルートスーツを着ていないんだ？」と聞かれ、「そういう決まりはないと思います。そんな無意味な形式

にこだわるような会社ならこちらからお断りします。」みたいなことを半分バクチで言いましたが、ちゃんと通りました。

これは個人的な見解ですが、企業にも保守、革新の違いがあるようです。ほくの受けた業界は比較的歴史が浅いところばかりだったので（革新的？）納得のいかない訳のわからないしきたりみたいなものはありませんでした。学歴による優遇も全然ありませんでした。女性に対する差別も、男の僕から見た分ではなかったと思います。今年の女性の就職率は60%前後と聞きましたが、職種によってはもっと高いような気がします。

（*1） 99%留年するつもりだった

（*2） 12月後半~2月前半に多くの学生が資料請求ハガキを出しています。

理・4 犬田わんの場合

私は本当は大学院に進学したかったのですが、諸々の理由により、就職することに決めました。しかし、これまで好きでやってきた専門を完全に捨てることもできなかったの、地方技術系公務員になろうと考えました。地方公務員を選んだ理由はほかにもありまして、1. 一般企業に比べれば女性でも働きやすい、2. 採用試験は実力一本で決まる(?)、3. 転職になっても県内ですむ、などです。

ところが非常に困ったことに、技術系公務員試験に関する情報というものがあるんじゃないんですね、これが。行政系は通信教育や専門学校までであるのに、技術系だと教養試験対策しかやってくれないのです。また私の場合、試験区分(農芸化学)は自分の専門(生物)とかなり異なる分野だったので、前途多難なのが目に見えていました。まあ1年目で受かったらもうけものど軽く考えることにし

国家公務員

年度	I種試験(上級試験)			II種試験(中級試験)		
	申込者	合格者	合格率	申込者	合格者	合格率
平成1	407	62	15.23%	76	37	48.68%
2	452	60	13.27%	125	26	20.80%
3	382	76	19.90%	127	43	33.86%
4	420	64	15.24%	144	43	29.86%

て、生協書籍で参考書2冊を購入し、中央図書館で出題分野の本を読みあさって、独学で勉強しました。それから国家I種も受験しました。先輩に「地方試験の前に実施されるから模試代わりになる」と教わったからです。実際、時間配分や面接の様子などを知るのに役立ちました。(人事院に石投げられそうですが。)あ、もちろん国Iの二次試験は落ちました。ほっほっほ。

一般企業への就職活動はまったくしなかったの、地方公務員試験一本でした。しかも不況のおかげで倍率が跳ね上がってしまい、スリル満点でした。面接も「このおやじ~喧嘩売っとんのか~」

と思うような質問をされました。(御存知だと思いますが、面接の常套手段の一つに、こうして受験者の神経を逆撫するような質問をしてその対応を見るというのがあります。間違っても喧嘩を買ってははいけません。)今から考えると冗談みたいな就職活動(?)でしたが、呑気に構えてしまった分苦勞しました。本気で公務員を目指している人は地道に努力してください。

工・4 きんこの場合

やっぱり何が大事…っていうか難しいのかと言えば、「どんな職種を選ぶか」に尽きると思う。就職(労働)に対する見方は大雑把に言って二つではないか。生活のため(露骨に言えば金のため)に働くのか、自分の大好きなことを仕事にするのか。僕は後者を選んだ。「好きなことは趣味にしておくから楽しめる」という人もいるし、それももつともだと思いが、大学でやった工学を一生やっていく気にはどうしてもなれなかった。そして僕は放送業界の就職試験を受けるため留年の決意をした。親の放任主義には感謝した。やりたいことがはっきりしていたから、留年しても気分はすっきりしているし。

放送業界の就職試験は随分早い時期から始まるから、(研究室の先生も応援してくれていた)前期は研究室にも行かずセミナー(と言う名の就職試験)に参加しまくっていた。もうひとつやりたいことであったライヴハウスでのアルバイトも始めて、就職活動とアルバイトの二本立ての生活を続けた。

ひとつ、またひとつと結果(要するに不採用)が分かってくるにつれ、不安が募ってきた。本当に俺が就職できるところあるんかなあ……。自ら採用枠の厳しい職種を選んだのだから、就職できなかったらフリーターでもいいやとまで思っていたが、やっぱりやりたい職種に就きたい思いは変わらない。そして最後の最後に……地元放

送局の子会社に採用が決まった。いくつもの試験を受けてたった一つの合格。うれしかったよ、留守電聞いたときは。応援してくれた両親や友達や先生や……みんなに感謝した。

留年して良かった。やってみて駄目だったらまだ諦めもつく。やらずに諦めたくなんかない。今回の挑戦は、自分これから生きていくうえでの大きな自信と経験になったと思う。

平成4年度テレビ局関連への就職者(抜粋)

CBCビジョン	1
CBCテレビ映画社	1
東海テレビ(株)	1
名古屋テレビ	1
日本テレビ	2

3 就職状況と大学の対応の部

この不況の中、大学として就職に関して学生にどんなサポートをしているのかと実際の就職状況について本部厚生課に聞いてきました。

Q. 不況で進学希望者が増えていると聞きますが大学院を卒業した人の就職状況はどうなっているのでしょうか？

A. 大学院前期課程（マスター）を出た人は、おおむね学問にそった業種についています。ただし、文系は大部分が大学院後期課程に進学しています。

大学院後期課程（ドクター）を出た人は、大学に就職する人が一番多くその他は公務員、研究職と続いています。

Q. 就職決定の時期、就職したところに対する満足度等はわかるのでしょうか？

A. 厚生課では就職決定の時期に関してはつかんでいません。最終決定した後に報告があります。それに、就職したところに関する満足度もわかっていません。しかし、2つ以上内定をもらっていて、どちらかに決めたときは後輩のことも考えて、きちんと失礼のないように断ってほしいですね。

Q. 名古屋大学では、就職希望者に対する就職率はどうなっているんですか？

A. 平成4年度卒業生の就職率は前年度と比較すると若干落ちています。新聞では、来年度も厳しいということが予想されますが、基本的に何処でもいいから就職したいというならば就職口はあります。しかし、学生にはどうしても就職しなければという切迫感があまり感じられませんね。

特に女子に多いですが、会社を選ぶのにも本人のフィーリングで選ぶ人が多いみたいです。

会社を選ぶ際に会社の将来性を考えている人は少ないようです。

女子は最終的なところでよく落とされますね。この会社に入りたいという積極性や意欲が決め手になることも多いようです。

Q. 学生に何か就職に関するアドバイスはありますか？

A. 卒業後の自分の人生という大きなとらえ方をしてその中で就職という見方をしてほしいですね。その中で、公務員なら公務員、教員なら教員など自分の進路にしたがった勉強をしていく。その意味では1、2年のうちからでも考えられる事は色々あると思います。

特に文系の女子学生は、色々な資格（公認会計士など）を取ることに力をそぐのも一つの方法と思います。

また、積極的に企業案内などを取り寄せ、自分の適性に見合った会社を見つけ出すことが必要です。

Q. 就職に関するサポートはどんなことをしているのですか？またこれからどのようなことをしていこうと考えていますか？

A. 求人に関しては大学の方に何人という形では来ていません。大学としては、とにかく何処へでもいいから入れてしまえというような就職指導は、したくないし、学生も望んでいないと思っています。

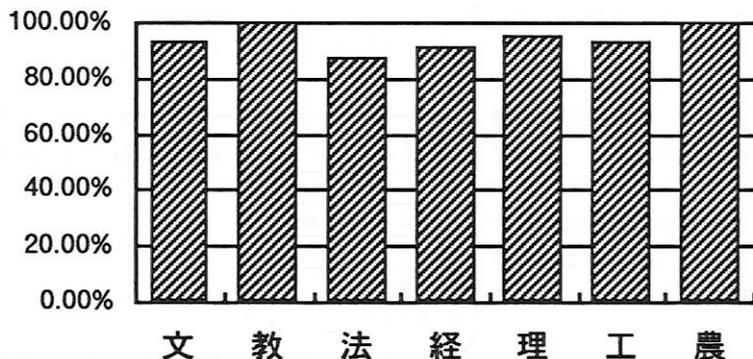
平成4年度大学院前期課程（マスター）卒業者の進路

	文	教	法	経	理	工	農	国際開発研究科
就職者数	7	3	0	0	53	429	62	3
進学者数	18	12	4	5	48	82	30	6
無業者数	10	1	0	4	3	5	2	4

就職希望者数と進学者数（平成4年度）

	文	教	法	経	理	工	農
就職希望者数	107	61	142	216	92	262	91
就職者数	100	61	125	199	88	246	91
進学者数	28	14	11	9	158	464	76
就職率	93.46%	100.00%	88.03%	92.13%	95.65%	93.89%	100.00%

就職率



名古屋大学の司法試験受験者、合格者

年度	受験者	短答	最終合格	最終合格率
平成1	268	62	7	2.61%
2	260	52	9	3.46%
3	266	64	9	3.38%
4	271	72	11	4.06%

（短答は、センター試験のように選んでいく試験。その後論文、口頭試問と続いた後最終的な合格者が決まる。）

数年後をメドに、卒業後の人生設計を立てることに役立つ情報を提供していただけるような場所を作れたらと思っています。その際に、就職に関する「HOW TO」物だけではなく、卒業後の進路を考える上での必要な色々な情報をもうらした進路資料コーナーのようなものなるべくはやいうちに作りたと思っています。

就職対応の窓口は、学部の散務担当掛や学生部厚生課などになっていますが、できるだけ学生の要望に応じられるように、その体制を充実していきたいと考えています。

4 最後に

今回の学部生人アワーはどうでしたか？最近もマスコミで話題になっている就職に関する実態と体験談ということで興味のある人も多いと思います。特に来年の就職活動も厳しくなるだろうという予測がされているので、今のうちからなんらかの対策を立てておくことが大切かもしれませんね。

また、自分の学部の先輩の話を通じて直接聞いてみるともっと具体的に自分がどうしたらいいのかや、時期的にはいつ決まっているのかと言った知りたい情報がわかると思います。厚生課の方でも、今年の就職状況を踏まえたガイダンス「12月20日(月)公務員就職希望者ガイダンス、12月22日(水)企業就職希望者ガイダンス」を企画しているみたいなので、各学部、学科などの掲示板を注意してみてチェックしておくのも就職に関しての情報を手に入れるよい方法ではないでしょうか。また卒業後の進路を人生という大きな枠で考えると自分の進む道が見えてくるかもしれません。

また今後も様々なテーマでやっていきたいと思っているので、アンケートに書いてくださいね。

(安藤稔)

主な就職先

文系学部		理系学部	
就職先	人数	就職先	人数
東海銀行	19 (5)	東芝	12 (5)
名古屋市職員	15 (9)	日立製作所	11 (2)
愛知県教員	11 (5)	トヨタ自動車	10 (3)
トヨタ自動車	9 (1)	三菱自動車	6 (0)
日本電装	8 (3)	愛知県教員	6 (4)
十六銀行	8 (3)	トヨタ車体	5 (0)
日本生命保険相互会社	8 (4)	豊田自動織機製作所	5 (0)
日本電信電話	7 (0)	アイシン精機	5 (1)
三菱重工業	6 (0)	東海理化電機製作所	5 (1)
トヨタ自動織機製作所	6 (1)	富士通	5 (0)
岐阜県教員	6 (1)	岐阜県教員	5 (2)
東芝	5 (2)	アイシン・エイ・ダブリュ	4 (0)
河合塾	5 (4)	石川島播磨重工業	4 (0)
住友商事	5 (0)	大同特殊鋼	4 (0)
中日新聞	5 (0)	日本電気	4 (0)
富士通	5 (0)	三菱電機	4 (2)

カッコ内は女子の人数

就職状況

業種	文	教	法	経	理	工	農	合計	
農林水産業	1	0	0	0	0	0	0	1	
建設業	2	4	2	1	0	17	4	30	
製造業	食料品・タバコ	8	4	0	2	5	2	27	48
	繊維工業	0	0	2	0	0	3	2	7
	衣類・その他繊維	0	0	0	0	0	1	2	3
	出版印刷	13	5	6	5	0	2	0	31
	化学工業	1	3	1	4	10	10	27	56
	石油石炭製品	0	0	1	1	0	9	0	11
	金属製品	0	0	0	2	0	1	0	3
	鉄鋼業	0	0	1	5	2	11	0	19
	非鉄金属	1	0	0	0	2	5	0	8
	一般機械器具	5	2	0	3	3	14	2	29
電気機械器具	4	0	15	18	22	55	10	124	
輸送用機械器具	2	2	13	24	7	50	3	101	
精密機械器具	3	0	0	5	2	2	0	12	
その他	8	0	0	1	6	3	0	18	
卸小売業	13	2	5	17	3	12	1	53	
金融・保険	30	8	37	66	9	14	5	169	
不動産	0	0	2	1	0	1	2	6	
運輸・通信	3	0	10	9	4	15	0	41	
電気・ガス・水道	2	3	6	2	0	2	2	17	
サービス業	医療・保険	0	0	0	0	1	0	4	5
	教育・学校	32	11	3	2	7	0	5	60
	非営利的団体	0	0	1	3	0	28	12	44
	その他	34	39	8	38	19	5	29	172
公務	14	11	39	27	0	0	0	91	
その他	0	0	0	4	2	0	0	6	
合計	176	94	152	240	104	262	137	1165	

就職状況などの数字は、厚生課でいただいたもので、平成4年度のもので、ほとんどが、学園だより臨時号より掲載しました。

ごー・とう・ぎ・しねま

最近、映画好きの人間が集まって話をする機会を持つようになって、映画は劇場で見るべきものと切実に感じている。劇場のスクリーンとTV画面との迫力の違いをここで述べるのも愚だろう。話仲間の中に、古くからの映画ファンでビデオを嫌う者もいる。嫌ってはいないが、ビデオで映画を見るとときには「部屋を暗くする」「途中で止めない」等を厳守する輩もある。最近の「映画はビデオで見るもの」との風潮に逆らうをよしと決めつけるわけではないが、劇場に人が増えるならそれは私の喜びである。そんな私の主張の場がこのページである。

素直な感動はそこにある

学校 (松竹映画) <文部省特選>

監督・山田洋次

主演・西田敏行 竹下景子

全国に公立では35校だけ存在する夜間中学が舞台。卒業式も近づく肌寒いある日、ひとつのクラスの物語。卒業文集のための作文の授業が始まる。各々の生徒の思い出は回想される。

私は、劇場へ足を運ぶ回数で比べて、圧倒的に洋画を好む。そもそも私にとってこの作品の存在は、私の参加する映画好きの集まりでの課題の作品でしかなかった。松竹のパンフレットにあった「予想以上の人の入り」との評に半信半疑のぞきに行ったのだが、まんざら嘘でもない。日曜の朝一番で立ち見こそな

かったが、席の8割は埋まっていた。その日は公開から3度目の日曜。それなら下馬の評価は上々と見てよいだろう。

日本映画界現役としてはもっともこなれた監督である山田洋次(幸福の黄色いハンカチ、男はつらいよ等が代表作)の作品だけに、テーマもテーマである、日本人好みのお涙頂戴ドラマを演出させれば憎かるう。まさに冒頭からそうであった。私は涙を強制するような映画は好まない。しかし、さすが山田監督ぞ。次第に画面に引き込まれてゆく自分を認めた。良くできた脚本の力も発揮されている。一つ一つの台詞が良く生きている。

暖かい笑みを誘う場面の数々。劇場でも繰り返し笑い声はあがり、いい雰囲気であった。計算されつくした演出。要所を押さえたキャスティングと彼らの演技。既に語りつくされたとも感じる日本人らしい暖かいドラマは、上々の出来映えを見せている。

ここまでで、賛美過剰、私を松竹の回し者とも感じた読者もいることだろう。細かくは触れないが、確かにストーリーに不条理さはある。オーバー臭さはある。暖かすぎるドラマ、毒々しさはみじんもない。それを嫌う向きもあり、すべての人に受け入れられる映画ではない。とはいえ、大半の人には好感が持てるものと思われる。映画の批評をし合ったメンバーの中でも、評価は11対2で圧倒的に肯定派が多かった。疑うなら映画雑誌でも確かめてほしい。

シヴィアさは欠くが、現在の教育制度のありかたに疑問は投げかける。この作品に触れるまで、定時制高校こそそこそこの知識があったが、夜間中学については名前だけが記憶の片隅に埋もれていた程度だったが、私はその存在がこれによって広められることを祈る気になった。私は是非ともこの映画をお薦めする。勿論、騙す意図はない。

(SUM)

上映館

松竹座 ~12/24

名駅毎日ビルB1F

他

ゆうべのひとこえ

Me~dia 11の記事は いかがでしたか？

いまだきの名大生協報告

今日(9日)に行ったら、まだ松茸ご飯や
てたぞ…？

(須島慎之)

→原稿を書いている時に手に入れた情報
だったのです。(安藤 稔)

農業体験ツアーはとっても楽しかった。

(Toshi)

→今年やる時は、他の人もさそってください
いね。(安藤 稔)

総代会というものは、とてもつかしい。も
う過去の用語だ……私にとって。

(A.I.)

→総代会はとても重要ですが、学部生はク
ラスとかがないので、なかなか組織できなく
て困ってるんですよ。(安藤 稔)

農業体験ツアーやバスハイクなどは生協学生
委員が「これは面白いからやってみよう」と
考え、公費(?)で勝手にやっているのか、
それとも公募があったのか。

(ら)

→農業体験ツアー等は、このMe~diaとかに
募集が、あとは、食堂、購買等にポスター等
がはってあることが多いので、注意して見て
ください。(安藤 稔)

豚汁40円だなんてすばらしい企画をしてい
たらいくら「南部食堂を利用しよう！新南部
は大混雑」なんていっても効果はない。

(HAXON)

→南部食堂でもフェアーをやったんです
よ。この原稿を書きおわた後で決まったん
ですけどね。(安藤 稔)

祝新南部食堂オープン

そうか、「友達の南部」(略:友南)は事務
がつけたのか。緑丘部もそうかなあ。それは
ともかく、南山生が生協組合費を払ってない
のにくるのは納得いかん。それに、奴らのせ
いで、こむ。許せん。うどんのつゆがから
い。

(ど)

→新南部にはまだ声カードがおけないの
で、こうした「うどながからい」といったの
はMe~diaのアンケートの裏にでもかいて下さ
いな。(じょう)

→生協組合費ではなく、出資金です。

(めちるめたふいじーく)

今となっては教養部の方へ行くこともめった
になくなりましたが、新南部へ食べに行っ
てきましたよ。きれいな所ですが、なんか落ち
つかないのはなぜだろう。

(うこっけい)

→僕も最初は落ちませんでしたでしたがようは
慣れですよ。慣れね。(じょう)

新南部食堂がどのように出来たのか良くわ
かった。導入の文はとってもカッコイイと思
う。導入の文はとってもカッコイイと思う。
利用の仕方が良くわかった。

(都竹隆広)

→えっカッコイイ?!どーもありがとう。

(じょう)

開店1ヵ月にして新食堂の常連となってい
ました私ですが、おススメはやはりうどんの
トッピング「かはちゃ天」でしょう。死ぬほ
どうまい。

(須島慎之)

→僕のおすすめは40円コロッケです。う
どんとらなくてもこれだけあります。

(じょう)

め〜でいあが真に「大学生に(中略)有益な
情報を提供する」のならば、グリーンヒルク
ラブについても調査し、両者の比較くらい
あってもよい。東京の業者だとか？

(HAXON)

→僕は上の食堂ににらまれているので開
て寄稿してください(前半部分ウツ)。素敵
な粗品をよういませう。(じょう)

「わだつみのこえ」って知ってる？

父の兄も読んでいたらしい。

(A. I.)

→ぜひ読んでみて下さい。(ごちよび〜)

「きけわだつみのこえ」の文庫をだいぶ前
に買ったが、読み切れなかった。半分だけ読
んだ感想は、昔の学生は賢いということだ。戦
争云々は言うまでもないこと。

(ど)

当時の学生のことを考えると、何となく大学
へ来てるだけの自分がはずかしくなる…

(須島慎之)

→まずは、そういった過去の事実からみ
てみるべきだと思います。そして、今の世
の中についても考えてみてください。

(ごちよび〜)

Co-oper 大募集

生協ガイダンスでお世話になった時のことを
思い出します。

(越馬丘月太 偉大輝輝野郎)

→そういってもらえると、僕たちもやっ
て良かったなって思うよ。

(じょう)

新歌はたいへんでしょうが、がんばって
ください。人出が必要でしたら、私もお手伝
いしますよ。

(Toshi)

→ぜひ一緒にがんばりましょう。(じょう)

書店まっぶの'94年版がつくれるの
なら、是非、手を貸したい。ただ、私ってば、
古本屋しか知らない…。

(須島慎之)

→書店まっぶは存亡の危機です。つくと
きは声をかけるのでよろしく。(じょう)

大学4年間なんて早いもんよ。私だって可
愛い可愛い1年生だったのに。

(A.I.)

→今年も可愛い1年生がいっぱい来るん
だろうね。(じょう)

食環班の3分間Studying

Q. 使用済ミルクカードはどうすればいいの
ですか？

(A.I.)

→申し訳ございません。締切までに調べら
れませんでした。今後お伝えします。

(吉矢正之)

再生紙商品も安ければ使うし、空カンや牛乳
パックその他リサイクルすると、多少でもお
金が入れば(ないしは相当品が入るなら)、
みんな必ずする。結局は金だ。「牛乳パック
回収箱」の情報はよかった。

(ど)

→なるほど、もっともなご意見ですね。
まっ再生紙などは「皆が買えば」安くなる、
となるのでしょうか…。(吉矢正之)

再生紙の方が高いとは何という本末転倒…。
ところで環境の中で「大気汚染」に触れられ
ることがあまりないように思います。喉の悪い
私としてはそっちの方にも気を配ってほし
いんですが…。

(須島慎之)

再生紙が2割も高いには驚きです。再生紙
のコピーをしてみました。かなりくすんだ
色の紙なんです。

(うこっけい)

→今号お伝えしたように、コピー紙は値段
が変わらない、とのこと。でもまだまだ再生
紙は高いようです。大気汚染は興味あるテ
マですが、私たち食環班が、関わってゆくに
はややとつきにくいのです。我々にもでき
ることがあれば、取り組んでゆきたいので
すが…。(吉矢正之)

食環班の提案が、皆に受け入れられるため
には、もっと公報に力を入れて、意識を改め
させることが必要ではないでしょうか。

(Toshi)

→おっしゃる通りかもしれませんが、「意
識を改めさせる」べきか、今のところは、で
ている、あるいは意識の内にある意見を集め
て、それに沿った生協をつくってゆこうと思
います…。これからの課題ですね。

(吉矢正之)

こういうのはもっと大きく宣伝すべきです。
(Y・M)

→牛乳パック、空缶回収や、環境商品のことですね。がんばります。(吉矢正之)

カンはずぶしてあってもいいのだろうか？
(都竹隆広)

→いいとおもうのですが…。確認しますので、お待ち下さい。(吉矢正之)

ゴミ収集日記

昭和区民の私は、月一回しか缶の回収がされない聞いた。

(A.I.)

→区によって違うようです。リクエストがあったら調べて記事にしますけど。

(しあわせたぬき)

市内に住んでて知らなかった。

(Y・M)

→参考になったらありがたきしあわせです。(しあわせたぬき)

東京では、ゴミ袋が半透明で記名したのしか回収しなくなるとか。そこまでしなければならぬというのは情けないものです。ゴミ袋は半透明、ということになると、専用のゴミ袋が必要になりますし、買物袋の使い道が減ることにもなります。

(古屋 禮)

→消費者のマナーが悪い、というのは大きいと思うんですが。ただ、私は強制されるのは嫌いですからねえ。やり方には反対ですね。(しあわせたぬき)

この前、洗わずに、缶詰の空缶をゴミに出してしまいました。ハエなどがたかかってなかったらいいのだが。

(越前丘月太 偉大輝野郎)

→たかっています。気を付けましょう。どうでもいいけど、ペンネーム長いっすね。

(しあわせたぬき)

知らない事が沢山あった。千種区に住んでいるが、どこの回収箱に入れてもいいのだろうかを知りたい。

(都竹隆広)

→「どこの区の回収箱に入れてもいいか」ということでしょうか？自分の住んでいる区の回収箱に入れた方がいいと思います。

(しあわせたぬき)

ちょっと「読みにくい」と感じたのは、私だけでしょか？

(Toshi)

→読みやすくなるよう努力します。
(しあわせたぬき)

電池は電気屋へ持っていけばいいそうですが、電気屋ではどのように処理しているのでしょうか？気になる。

(獨馬慎之)

→それは実は私も知らないんだ。「電気屋に持っていけばいい」というのも人に聞いたんですよ。ちゃんと調べてみたいとは思いますが…。ちなみに私は、バイト先の玩具屋の「使用済み乾電池入れ」に入れてます。(しあわせたぬき)

乾電池(ボタン電池含)をなんとかしてほしい。わざわざ電気屋に持って「いらっしやいませ」といわれた古電池だけ出せない。悪いとは思いつつ、「燃えないゴミ」として出してしまおう。

(ど)

→確かに…。電池を買うのと引き替えに処理してもらったらどうですか？

(しあわせたぬき)

愛のドライバー教本

写真がすごいと思ったのですが、露光量は同じなのでしょうか。そうだとすれば、ずい分、場所によって明るさが違うんですね。

(古屋 禮)

→露光は目一杯にしておいて、シャッタースピードをいじっています。20〜30秒くらいだったかな。(ルー日東)

このコーナーが始まった時のように、近場の情報の方がよい。

(Y・M)

名大近辺で夜景のきれいな所があったら、教えて下さい。

(越前丘月太 偉大輝野郎)

→ま、そのうちにね…。お楽しみに待っていて下さい。(ルー日東)

中部日本自動車学校の混雑ぶりはただものではないらしい。「こみこみっすよ」「さ来週まで乗れない」etc.

(HAXON)

→キャンセル待ちをするしかないでしょう。そのほうが結構乗れると思います。朝一番に行かないといけません。

(ルー日東)

11月の健康提案

冬になると筋肉(とくに背~腰の)がかたまってしまい、腰痛、猫背に苦しまれます。何かよい解決方法を御存じですか？

(Toshi)

→入浴後に背筋をストレッチ運動をしてよくほぐしてください。(R.DECO)

歩くことがいいことだと知っていても、町中排ガスが充満して…。“きれいな空気が欲しい!!”と思ってしまう。

(スカチエリーな)

→いや、別に町なかを歩かなくてもいいんですが。農学部の新なんかにどうでしょうか？

(R.DECO)

いきなり縦書きになって読みにくい、という意見は、僕以外からも出てくるのではないのでしょうか。図1の部分の空気も抜けるように”するにはどうすればよいのでしょうか。

(古屋 禮)

→いえ、古屋さん以外からは、読みやすさという意見だけでした。跡の中の空気を抜くには、お腹の筋肉を使つての腹式呼吸をするのと抜けます。(R.DECO)

下宿生活を新る

私の家計簿のつけ方はこうです。(め〜でいあ11を入手した日のもの) ;

11/4 グラノラ チキナ/南部/スバほうれんそ100 ひき肉245 チキナ380 肉まん250;1004 金## #円 <教訓>久しぶりに演習で教わる側でなく教える側になる。

1日あたり大学ノート2行から3行です。3回(2回や4回の日もある)の食事は、特に夕食で今度は何を作ろうかと言うのに使います。また、「最近はいいものを食べているから献血でも行こうか。」という目安にもなっています。買物は個々の値段と税込みの支払い金額を書きます。レシートのないコンビニや地下鉄、ゲーセンでのゲーム代は書かないことが多く、「どうしてこんなに金が減っているんだ?あ、そうか、ミールカードに金を入れたんだっけ」ということがひんぱんにあります。一言の日記が<教訓>なのは、下宿生活第1日目が教訓の連続だったからです。暇なときに読みかえすと楽しいものです。

(HAXON)

ぐるくん

へえ〜、「県魚」なんていうものがあるのか。では、愛知県にもあるのかな。内陸の県は淡水魚なのかな。あと、無学な私は「魂魂」が読めない。ルビをふつてくれ。

(ど)

→愛知県庁観光課に問い合わせたと、愛知県の県魚は「くるまえばい」でした。おまけですが、県の花は「かきつばた」だそうです。(たへ&はな)

Peace Now! ヒロシマとナガサキに行つて

「戦争に行かなくて幸せ」と「戦争に行つたから不幸せだった」の間には大きな違いがあると思う。僕は後者だと思いたい。

(都竹隆広)

ヒロシマ・ナガサキについては、もう語り尽くされているような気もするが、でも、こーゆー記事をずっと掲載し続けるのが大切なんだろうなあ、と思う。

(スカチエリーな)

ヨーロッパ諸国のある人々が、日本に対し、戦時の賠償をしてくれと訴訟したようですが、日本人は軍人でないのに原爆を落とされ、殺されたのにアメリカから一銭ももらっていない(と思う)。黙つてくれてもいい。

(ど)

→いろいろ考えていなくてはならない問題は多いですね。(SUM)

原爆を語る上で日本はどうも被害者ヅラしているけど、最大の悪玉は当時の日本政府なんだよね。被害者ではなく「国民」であり、「国」は加害者でしかない。政府はそこを突き追えないでほしい。

(獨馬慎之)

→ただ、結果として当時の「国民」の大半は加害者である「国」を支えていたわけで、やはり加害者としての責任が免れないという面もありますよ。(SUM)

unicefのページ

「ユニセフ・カード」って以前(10月だったと思う)黒柳徹子さんが「ニュースステーション」で紹介してましたよね。次回の虹のつどいで買ってみたいと思います。

(獨馬慎之)

→どうぞよろしくお願ひします。

(SUM)

虹のつどいでユニセフカードなんて売ってましたっけ?

(Toshi)

→豊田購買入り口付近で夕方に販売していました。(SUM)

LIFE・ライフ・らいふ

あまり気にすると生きていけなくなる(何も食べられなくなる)。まあ死ぬときは死ぬんだ。

(ど)

→それはそうです。しかし、まったく気にしないわけにもいかないでしょう。今号の記事が何かの参考になれば幸いです。

(SUM)

狂乱読書日記

古本屋で買って、いらぬ本になってしまった「模造記憶」はそんなに面白くないのだからか? 沢山の本を買ってすごいで!!

(都竹隆広)

→いいえ、おもしろうございました。でもDickはいい。やめましょう。

(めちるめたふいじーく)

このコーナーの趣旨は何ですか? 単に日記を書きただけなのか、本の紹介をしたのか?

(Toshi)

→初回(1992年Me-media 9、1992年Me-media 11に再掲)にかかたこと、ある学部生の独断の偏見にみちた読書生活を赤裸々につづり、まため〜であ読者の読書生活につかきりこむ、からくち(?)の本に関するエッセー(らしきもの)がねらいでした。実は、その直後にかいてあるとおり、わたしの駄文などよみたくないと投稿してほしかったのですが…。というわけで趣旨は、「本を紹介していただく」でした。あまりにも日記にはしりすぎていたようなら本意ではないのでつうしんでみなさまにおわびいたします。(めちるめたふいじーく)

→ASはよんだ本を紹介していくという路線でやっていこうと思っています。その趣旨は本をよんでるなっていうのとみてよみたくなくてもらうことです。(AS)

「本ががえなく」とも図書館で借りればよい。

(ど)

→だってやなんだもん。

(めちるめたふいじーく)

一度おすすめを紹介しようと思って本棚を見てみた。…ら、漫画とコバルト文庫と鉄道書しかなかったので涙が出た。私のほか。

(猫島慎之)

→そんな…。なんの問題もないじゃないか。(めちるめたふいじーく)

注意力散漫な文章。

(Y・M)

→…がいいって? てれちやうなあ。え、「よくなかった」? ……失礼しました。

(めちるめたふいじーく)

ゆうべのひとこえ

やはり7月の意見なので、古い。

(ど)

高校生にも読まれているとは…。読者層の幅の広さを感じました。(すみません、悪ふざけをしてしまいました。)

(古屋 輝)

Me-mediaの購読範囲が高校生にまで拡がって、とてもうれしい限りだ。

(越前丘月太 偉大輝野郎)

アンケート回収率が高くなると、このページはどんどん増えていくことになるのでしょうか?(素朴な疑問)

(スガチエリーな)

読んでると面白い。

(都竹隆広)

投稿者と返答者の名前が、字体を変えてあることに今さら気づき感心したが、まだ見分けがつきにくい。

(HAXON)

私の回答は改めて読んで見ると読みにくい。あんな6行もある文に句読点がオンリー2つなんて…

(猫島慎之)

大富利善哉

・あいまいすぎる。日時、範囲、基準などをもっとはっきりしなさい。

・A館の周辺は本当にこんなに少ないのですか?

→教養東側の道路は駐車・駐輪場ではないですよ。

(Toshi)

→申し訳ございません。気を付けます。教養東側は駐車領域があります。ちなみに、あなたは3問正解で現在(11/22)単独トップです。(吉矢正之)

選択は記号か何かをつけてください。(例 a. 法学部周辺 とか)

6字近くも漢字を書くのはいやだ。

(ど)

→わかりました。でも今回も選択記号はありません。今回は、あくまで参考であって、材料群以外からも出してほしいからです。ご了承ください。(吉矢正之)

今回は難しかった。しかし「放置リアカー」ってもの凄くインパクトあるな…。

(猫島慎之)

具体的な謎ほど気持ちのよいものはないなあ。

(A.I.)

→そんなもんですか。(吉矢正之)

(猫島慎之)

最近面白かったこと、興味のあることはなんですか。

「特捜ロボ ジャンパーソン」を毎週見ること

「VIRTUA RACING」for MEGADRIVEの出来・ワイルドカードの新刊

シャイニングフォースII、ガンスターヒーローズ、ガントレットをやること。

(MIZMAKIYA)

おもしろかったことはない。おもしろくなかったことは、やっぱりイラクのあのゴールかな。ヤクルトの日本一もゼネコン汚職も関係ない…。

この前、授業サボっていたら、リクルート社から、1時間15分アンケートに協力してくれたら謝礼として3千円さしあげますとTELがきて、思わず「ハイ」と答えました。もう来年の就職活動が始まったんですね。

(メーラン記行)

新自転車を購入し愉快痛快。再利用自転車のため「新」というのは不運確かも知れないが喜びに変わりはない。1万円で買ってしまうのはこの世の徳ではないか…。

名古屋在住3年目にして初めて大須の店々を廻る。大須の店は今池のシネマテークによく似た空気を持っている。妖し気な雰囲気も深わせつつも、「来るもの拒まず」なのだ。何処となく岐阜の街と似合うところも…。

(A.I.)

Co-operについて。

(BY. 30)

献血。一生の趣味にするつもりです。

(右穂裕子)

・10月に山口県の方へローカル線乗りつぶしに行った。行きに大阪から夜行急行「だいでん」に乗ったんだけど、深夜の1時を過ぎて停車した福知山駅で駅弁を売っていたのにはびっくりしたな。

・翌朝、後続の急行に乗る前に米子駅で買った駅弁「吾左衛門寿し」。1500円と駅弁にしちゃ立派な値段だが、いざ食べてみると、涙が出るほど美味であった。今まで食べた駅弁、いや総ての食べ物の中でもトップクラスの旨さだ。あんな旨い物がたった1500円とは何て徳なんだ(笑)。

(猫島慎之)

食品添加物の話には興味がある。特集してくれ。

(Y・M)

新聞に名前が載った。名大秋祭、研究所公開。

(都竹隆広)

先日、山に登ったのだが、初めて「水面に写る星」を見た。たいい星なんて光が弱いから水たまりなんかには写らないの…。つくづく、都市の不自然さを感じました。空気は汚いし、夜でも明るいし…。

(スガチエリーな)

最近学期はじめて、人が多くて食堂がたいへんこむ。隣義も人が多い。たいへん不快。はやく、いなくなれ。みなさん、授業さぼってください。

(ど)

これを書いている今日、安いアパートへ引っ越した。名大からは少々遠くなった。ちなみに、前のアパートの敷金の清算で、¥8000しか帰ってこなかった。ミニミニの人の話では、「男子学生の場合、汚く使っているので、敷金+4、5万円取られる」ということだが、やはり戻ってくる額が少なすぎる。まあ、相手は、できるだけ金を取る商売ではあるのだが…。

(越前丘月太 偉大輝野郎)

Me~diaへのご意見、ご感想、ご要望、その他何でもどうぞ。

詰まらん。紙の無駄。こーゆーことをかくのは芯のムダだ。Met 2

(MIZMAKIYA)

まあ、表紙がちょっとかわりましたね。あとロゴも。今後もがんばってください。

(メーラン記打)

新南都食堂の店長さんが「昼と夜の営業の間も食堂のスペースを開放」と言って下さるのは嬉しい限り。空き時間に居場所を見つけだすのはなかなか困難なのだ…(図書館ではお喋りできない)。なんと喜ばしいことよ。再生紙はそばにあれば使う。ノートは買わない。ルーズリーフは1年のとき買いためたのが未だ残っている(勉強してないって言っちゃイヤ)。

コピー用紙は、再生紙でも構わない。ただ、費用がかかるために生協の赤字がかさむなら、変えなくていい。

(A.I.)

P. 35「希望します」さんへ…プラスチックのマークは単なるプラスチックの材料表示です。再生プラスチックを意味しているわけではありません。ましてや作ったメーカーが再生してくれるわけでもありません。「リサイクルはすばらしい。私たちも応援します。でも私たちは行動しません。」という企業の行動には腹が立ちます。空き缶でもそうだけど、材料表示だけでは何の意味もない!

(コルコ早川)

Me~dia 11のアンケートの図書券がまだ届かないと書いたのに無視されて(掲載はされているが)しまいました。何か一言答えて欲しいです。

(古屋 徹)

すみません。前編集長との確認が遅れていて、発送ができていない状態です。前編集長も忙しい中で、時間を作って確認を急いでいます。今しばらくお待ちください。Me~dia 7の分の発送も遅れています。申し訳ありません。(編集長:豊田修慈)

古屋さん、残念でしたね。毎朝神棚に据えたサドルを見て「ああ、人間まだまだ捨てたものではないな」と思いおこしてください、などとは言いませんので、「ゴミ収集日記」を読んで適当な日に処分してください。私は全く迷惑は受けていません。

(HAXON)

がんばってください。応援します。

(BY. 30)

・今回は、ごとーは書いていないのでしょうか?

・表紙、裏表紙ともにイメージが一新されたけど、裏表紙は「ちえ」さんの方がいいなあ(トニーさんごめんさい)。でも仕上げはもっと丁寧にやった方がいいと思うのだからそうに。

・名大祭でもそうだけど、秋祭のパンフレットは手に入れにくいので、Me~diaで簡単な日程だけでも(各サークルの企画とかの)わかると有り難いな。

・12月12日は私の尊敬する漫画家・猫島礼御大の御生誕記念である。練馬に向かって礼拝しなきゃ…

(猫島慎之)

→いえ、今回も書いてました。わだつみのやつです。

(ごちよび〜)

生協のゴハンは高い。特にカフェテリアが…

(Y・M)

Me~diaにも世代交代が起こっているようですね。1年生の皆さん、がんばってください。

(Toshi)

フレンドリーで、ファミリーな感じがして、面白いと思う。

(都竹隆広)

“名古屋大学生協ニュース”なんて書かれると、「〇〇フェア開催します」などの告知がされているのかと思っています。あと、表紙のタイトルのロゴを変えたなら、このアンケートの文中でも変えた方がいいと思う。

(スカチエリーな)

長らく「Me~dia」が出なかったで、いよいよ廃刊になったのかと、心配した。が、一回欠刊しただけだとわかり少しホッとした。それに関係して「お詫び」では、「今後めでいあは次のような指針を進めてまいります」と述べているが、今までは違ったのか。それから、「改変すべき時期」ということに関しても、そう中身は変わっていない(変われ、ということではない)。ごちゃごちゃいわずに素直に、前はととても忙しかつたので、作れませんでした、といえればいいのだ。(ど)

今回は裏表紙の絵が非常に良い。今年のMe~diaの中では一番だと思う。

(超篤丘月太 偉大爆弾野郎)

紙面の関係上、ゆうべのひとこえのページが大変読みにくかったことをここに謝罪します。

(編集長:豊田修慈)

Me~dia 11アンケート当選者

猫島慎之	(理・2年生)
石垣裕子	(文・1年生)
前田宝秀	(農・2年生)
BY. 30	(理・1年生)
Y.M.	(理・4年生)
A.I.	(文・3年生)
超篤丘月太 偉大爆弾野郎	(法・1年生)
MIZMAKIYA	(工・2年生)
HAXON	(工・3年生)
都竹隆広	(工・1年生)

●当選者の皆様、おめでとうございます。図書券は後日発送致します。

Me~dia

Information

さて、「Me~diaはいったいどこが変わったのですか」という類のアンケートが多かった。そこで、ここにわざわざページを使って答えていこうと思う。

見た目は、表紙くらいしか変わらない。中身はあまり変わらない。偉そうなことを言って、「忙しくてつれなかったこと」の言い訳に過ぎないのか。

忙しかったことは認めよう。でも、つくることは可能だったとだけ言っておこう。

Me~diaを変えるのは実は、読者の皆さんなのである。学生委員会だけで書いていると、本当にMe~diaを読むに足り得る存在として確立できない。不特定多数に呼びかける大学生活を伝える媒体として弱いのである。そこで、いかに読者と執筆者・編集者の壁を無くすかが焦点である。多くの人が、Me~dia作成に関わることでより広く大学生活を網羅できるはずであるという結論である。

どのように関わるかと言うことであるが、私達が呼びかけると同時に、皆様からの積極的関わりをしてほしいと思うしだいである。

しかし、アンケートの回収場所も学生委員会室もなかなか大々的に知らせる場所もない。そこで、ここの場をつかって一度宣伝させていただこう。

まずは、学生委員会室の住所である。

郵便番号 464-01
 名古屋市千種区不老町1
 名古屋大学消費生活協同組合
 学生委員会行

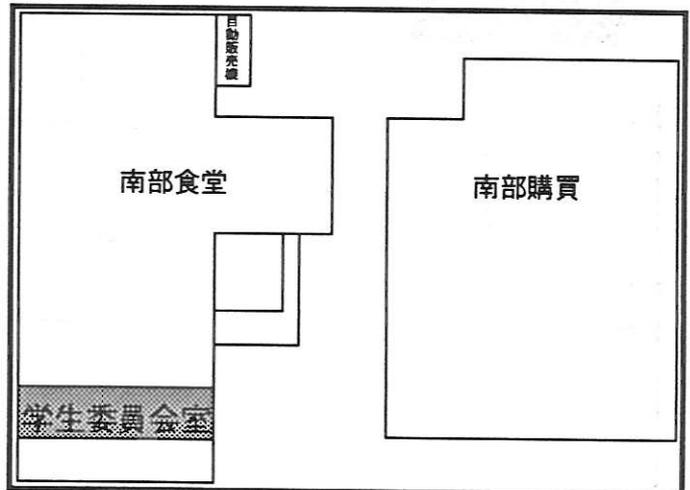
郵便はこれで届く。不幸の手紙はご遠慮願いたい。編集者・執筆者へのファンレターは、この住所で大丈夫である。

電話で問い合わせをしたい場合には…

052-781-5195

直通である。年中、24時間営業中である。というのは冗談で、直通は本当である。

場所は下記の地図を参照してもらいたい。

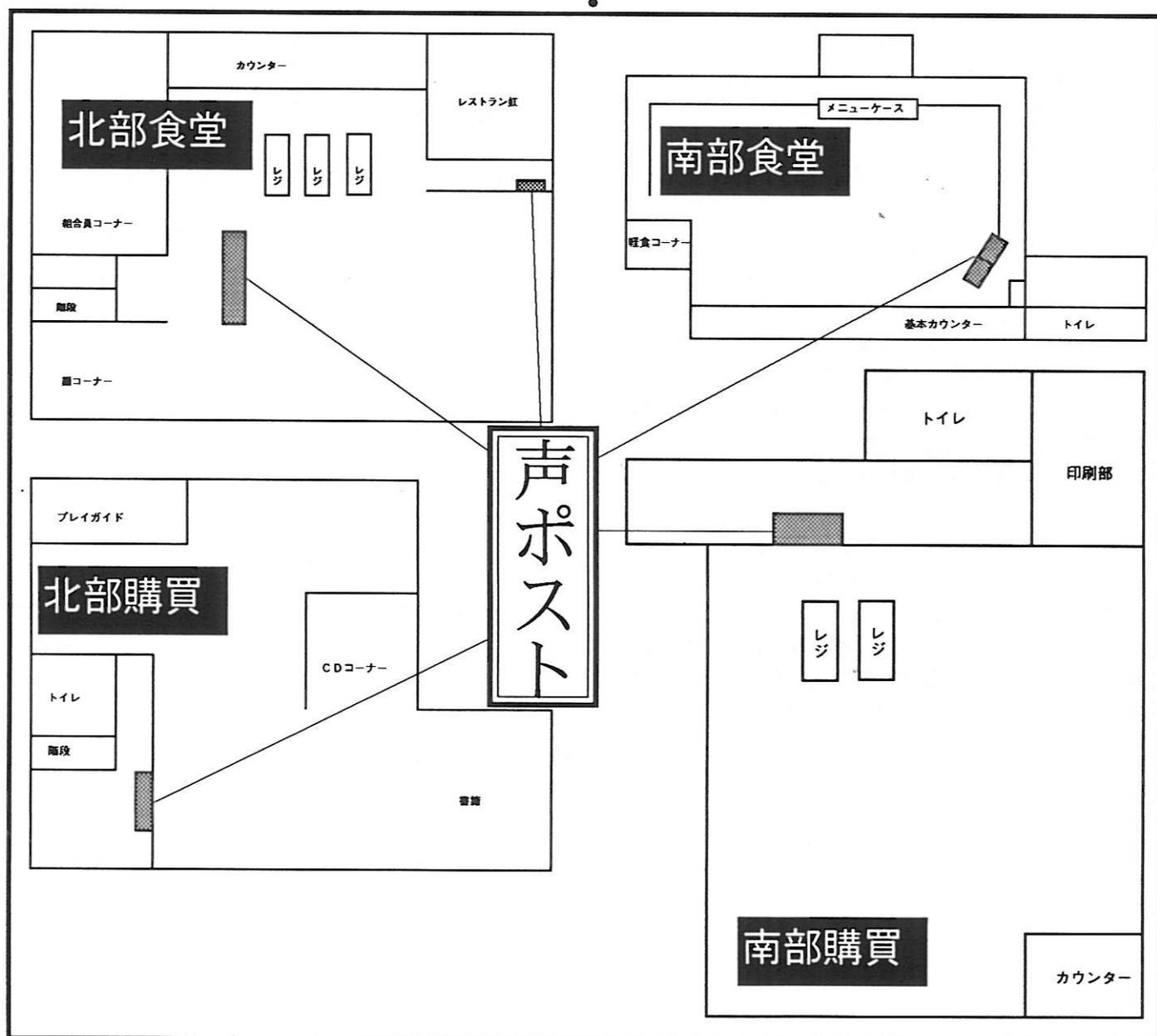
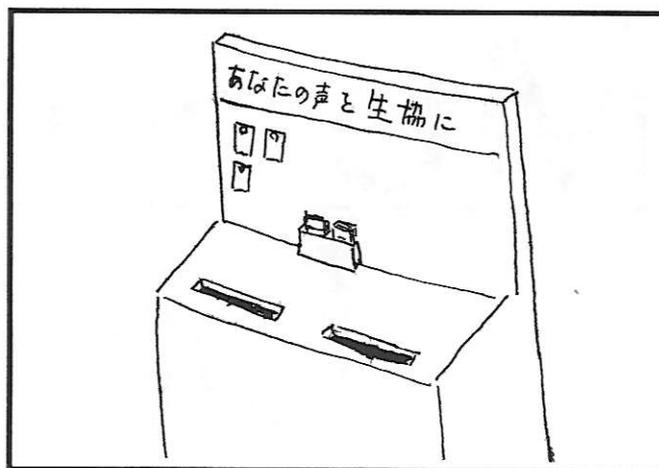


それでは、組合員の声ポストとは何なのか。

右の絵のようなピンク色のの箱を生協各店舗（除くフレンドリー南部）で見かけたことはないだろうか？あれが、組合員の声ポストである。あなたが手にしたこのMe~diaがのっていた箱の可能性もあるのだが。

各大生協各店舗のどこにあるかを図示しておこう。

ということで、様々な手段を通じてMe~diaというものにアプローチしてほしい。



大喜利善哉

(おおぎりよきかな)

どうも失礼しております。「大喜利善哉」の吉矢と申します。早速前号の答えと参りましょう。

	自動車	単車	自転車	リアカー
③	49	36	30	0
④	33	65	183	0
⑥	11	16	47	1
⑧	4	82	321	0

(数字は台数)

で、③、④、⑥、⑧が各々どこであるかという問題でした。

- ③は、自転車（学生の多さを表す？）の少なさに比し、自動車の台数がやたら多い。これすなわち辺境の地にあり工事中の「工学部8、9号館」に他なりません。
- ④はリアカー以外の3部門に軒並み多大な値を示している、つまり、絶対的に利用者の多く、しかも工、文、経済学部隣接した、「中央図書館周辺」であります。
- ⑥は、どこを探しても見当らぬリアカーが白昼堂々放置されてあるあたり、名にし負う名大の秘境「農学部周辺」となります。
- ⑧は、ずば抜けた自転車放置量を誇る「教養部周辺及びその東側の道路」となります。「東側・・・」つまり教育・文学部西の自転車放置が目立ちました。

アンケートをざっと眺めるに（締切の都合で全部は見られません）、皆様苦戦の様様です。

調査の感想としては、自動車は、駐車場の充実の割に「はみだし」が多く、それが通行を著しく妨げているのです。個人的には自転車が所狭しとあるのは、どこか健気さを感じるので、甘く勘定しました。それでも、地面に黄色い斜線の書いてある禁止区域、入り口を封鎖するような形で置いてあるなどを徹底的に数えればかくの如しです。まあ月並みでしょうが、万一のことを配慮すれば、学生職員、業者の一人ひとりがマナーを守って心地よい学内（学外も）を創造してゆきたいものです。

さて、今号に入ります。まあ、いつもクイズというのも何ですから、今回は皆様のアイデアを伺おう、そう思います。と申しますのも、新食堂がオープンし、自分の好みの具を入れてゆくうどんコーナーが話題的ですがテーマはそれです。つまり「うどんのおいしい、新しい取り合せ」を考えていただきたいのです。

といっても、いきなり考えろというのも何ですから、思いつく具や調味料をこちらで列挙させていただきます。「これだ」と思われた具や調味料をいくつかアンケート用紙にお書きください。

*今回の「うどん」とは、ざるうどんでもなく、焼きうどんでもなく、「お碗のなかに汁や麺や具の入っている」あのタイプです。

*もちろん、下の群以外でも好い材料があればお書きください。

*アンケート用紙の各記事の感想欄のところに作り方や、実際に食べた感想などコメントをお書きくだされば幸いです。

肉だんご	餃子	鶏の唐揚げ	とんかつ	タコ焼き	いわし	レバー		
まぐろ	たこ	ふぐ	かに	にしん	うなぎ	卵焼き	ほたて貝	
豆腐	きくらげ	もずく	ごぼう	にんじん	きゅうり	なす	かぼちゃ	
水菜	にら	玉ねぎ	煮豆	れんこん	梅干し	ゆず	キムチ	納豆
しいたけ	ピーマン	ねりからし	はちみつ	胡麻油	みりん	わさび		

・・・挙げてみて合いそうなのは・・・どうでしょうか。まあ新たな材料からも考えて下さい。

マヨネーズ入りの寿司が出るなどとは、20年ほど前の人には思いも付かぬことだったでしょう。うどんとてもまだまだ可能性を秘めているはずです。皆様の素晴らしいアイデアをお待ちしております。

製作 法学部一年 吉矢 正之

編 集 後 記

	<p>結局追試を受けることになってしまった。しかも12月27日。自分ではそれなりに勉強していたつもりだったんだが……。こんなことで</p>		<p>はやいもので、もう12月になってしまいました。今年1年を振り返るといろいろありましたねえ。やっぱり一番うれしかったのは、</p>		<p>米軍の依佐美基地（め〜でいあ1参照）が本年8月から送信をやめていそうです。返還交渉など多難ではありそうですが、基地のない愛</p>
<p>は、大学院に進学することなんて夢のまた夢かもしれない。</p> <p style="text-align: right;">(どん)</p>	<p>無事に進学単位がそろって、留年せずにすんだことでしょうか。年末にはちゃんと地元に戻って、久しぶりに高校の時の友達と会いたくなって思います。</p> <p style="text-align: right;">(ごちょび〜)</p>	<p>知（日本）への一步といえそうです。ときどきちっちゃな記事が新聞の地方版にのるので、みかけたら注意してみてください。</p> <p style="text-align: right;">(めちるめたふいじ〜)</p>			
	<p>富士サファリパークに行った。寒かったけど、ライオンやキリンが車の前後を渡っていったり、すぐ横を通過していったりするの緊張感が</p>		<p>なんか最近（11月25日現在）異様に寒くありません？いつもは寒いのに強いわたしですが、この急激な気候の変化にはついていけない</p>		<p>初めて編集後記を書きました。でも今号は原稿は書いたけど編集は人任せにしてみました。来号は編集も頑張ろう、なんて書くと手</p>
<p>あって良かった。大喜利の吉矢君にそっくりなラマがいた。チョップをくらわされた。悔しい。私の周りにはどことなく動物顔だということが分かった。</p> <p style="text-align: right;">(なつき)</p>	<p>…。ああ、おでん食べたい、湯どうふ食べたい、肉まん食べたい、お雑煮食べたい、焼きいも食べたい。お腹のなかは、まだまだ秋なのに…。</p> <p style="text-align: right;">(へ〜ず)</p>	<p>伝ってもらえなくなっちゃうかなあ。話は変わって最近日が昇るのが遅いから私は全然一二限にでれないんだけどみなさん頑張って冬を乗り切りましょう。</p> <p style="text-align: right;">(As)</p>			

Me~dia読者アンケートの締切は1月12日です。

読者の皆様一人一人のご意見をスタッフ一同心からお待ちしております。

次号Me~diaは2月1日発行予定です。おたのしみに!!

Me~dia12(#31) 1993年12月10日発行

発行 名大生協理事会

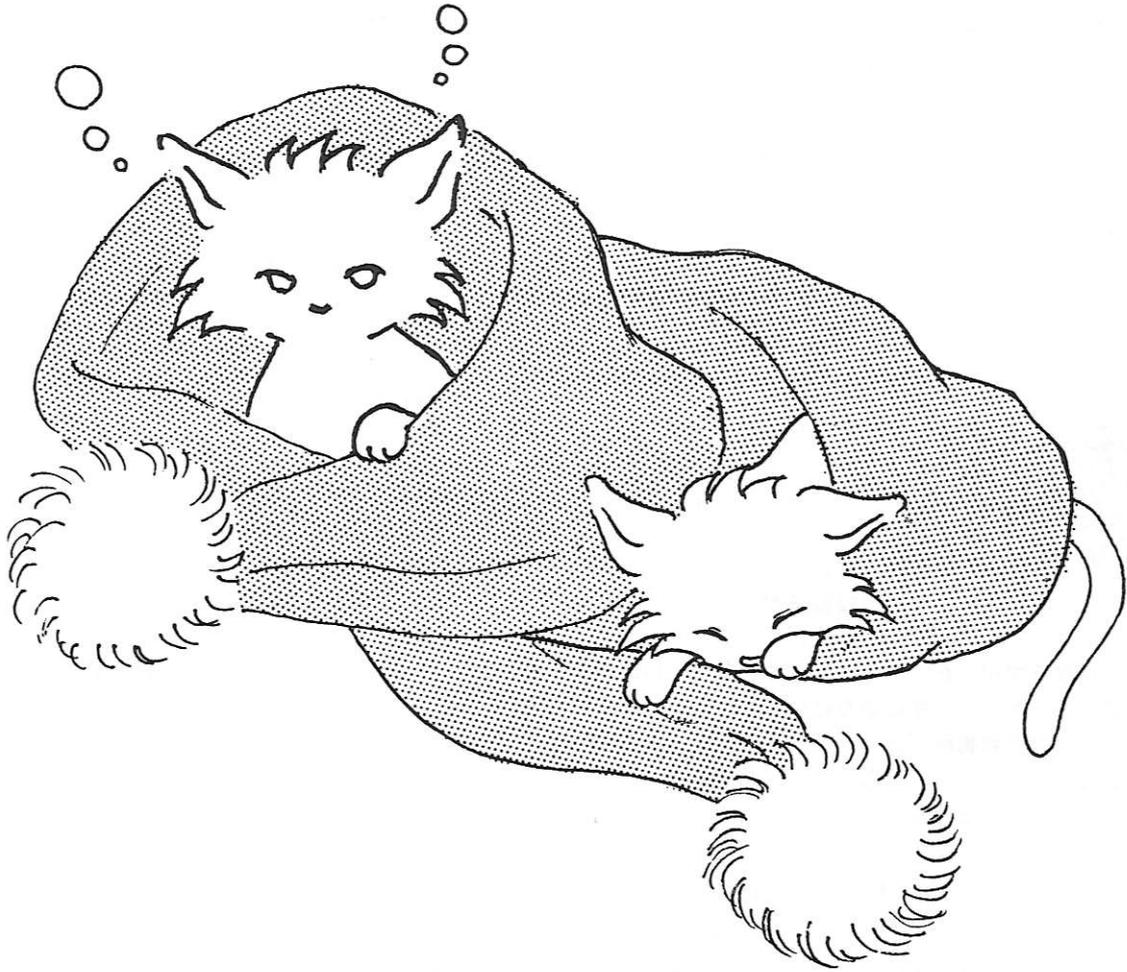
編集 名大生協学生委員会

編集長 豊田修慈

旭 紀子	長 嶋 千 恵	吉 矢 正 之	松 村 浩 如	和 田 志 朗	日 東 久 哲	真 藤 忠 春
岩 崎 有 夏	中 村 正 士	綿 田 欽 一	安 藤 稔	岡 田 泰 幸	中 野 め ぐ み	
久 保 田 雅 夫	長 谷 川 健	青 木 譲	榎 並 道 尋	金 山 知 明	長 谷 川 知 紀	
小 澤 英 裕	花 木 祐 子	倉 重 克 明	後 藤 智 和	川 辺 晶 子	比 嘉 正 人	
近 藤 多 恵	兵 頭 純 子	島 田 文 男	牧 野 伸 太 郎	斎 藤 啓	百 瀬 陽	
澤 田 篤 志	宮 田 武 幸	林 奈 月	森 明 子	高 田 真 典	金 児 洋 一	

印刷 名大生協印刷部

まふらあ の 季節



by へ〜ず

名大生協ニュース「Me~dia」は名大生協学生委員会が編集し、理事会が発行しています。Me~diaは名大生協の活動、総代生協委員の活動を組合員に伝え、意見を頂く場でもあり、また、さまざまな生活の知恵などを伝える場でもあります。みんなの意見を反映させ、よりよい生協にしていくために、つかいやすい生協にしていくために、ご意見やご感想をお待ちしております。